

【(2024.3.2 更新)改訂版【まとめ】神人さんの教えを私なりにまとめたもの】

【真実】

・ム(無の大神)0次元

=ウ(有の大神)1~12次元 一つに重なり繋がり、呼吸し合う

=宇宙(1→2→4→8... 膨張→分裂)ホワイトホール、ブラックホール、ワームホール
で繋がり、呼吸し合う

=銀河、星々、地球、自然森羅万象

=エネルギーの集合体

・神

=仕組み

・存在

=エネルギーの集合体

=無限変化

=初めからありとあらゆる事象、要素、季節が存在

変化

=内から外へ渦状(螺旋)に変化

始まり

=中心(外側でどんどん生み出されていく)

=中心は歴が長い(靈性が高い)

エネルギー

=左~∞~右 生~∞~死 悪~∞~善

悪~∞~善

=価値観の多様性の表面化

=極と極があり無限変化

=神の意思はどちらも許可している

=だが、選択に応じた因果を受けなければならない

=因果そのものが神の意思

=因果を通じて変化し続ける

・宇宙の季節

=エネルギーの変動 銀河系の季節、太陽系の季節、地球の季節

それぞれの御霊はエネルギーが異なる

=それぞれ御霊相応に棲み分け

=惑星は魂の学校 靈性や役目に応じて振り分けられ転生 長期間における周期的な審査

=生命の調和

恒星

=生命の歓喜、無限無性の愛のエネルギー

=高次元の存在たちの移動の目印

水の循環システム

=宇宙の氷の粒の川・水・泉・川・海・雲・雨

=水の神

= (本来の) 龍神 ※想像靈としての(偽りの) 龍神も別に存在

・靈存在(性別は無い)

=行きたいと思うところに行ける、会いたいと思う人に会える、相手の心が瞬時にわかる(テレパシー対話)

=姿形をいかようにでも変えることができる(光の粒、光の煙、光の線、海にも山にも空にも土にも、草木、獣、岩にも)

=思うがままにある(ゆえに己の心のままに顕れる)

幽界

=人の想念によって創り出された世界、想像靈のいる世界

⇒幽界の掃除洗濯により無くなる(本来無き世界)

想像靈、想念の世界

=偶像、裁判官、地獄、鬼、儀式儀礼、特定の宗教観、特定のスピリチュアルの觀念
…⇒本来無いもの

=靈団の団体名:○○神、○○如来・菩薩と称す(祝詞・経・呪文は、其々の靈・靈団と繋がる為のツール、言魂・音魂)

=真を知る御霊が増えることで消えていく

靈団

= 同じ想念を共有する者たち

指導靈、守護靈

= 高次元存在

= 靈界と現界の秩序を守る(靈界法が存在する)

= 教育、指導、生まれ変わりの管理(カリキュラムを与える)

未浄化靈

= 無法無知な状態

靈界での異なる世界

= 高次元から低次元へはアクセスできるけど、低次元から高次元へはアクセスできない？(※神人靈媒日記 2021.7.11 から推察)

心

= 靈界

= あらゆる物の形を生む原型

= 靈界にあるものすべてが現界に顕れる

【生きる】

1: 守護靈、指導靈の教育のもとカリキュラムを与えられる

カリキュラム

= 人種、性別、環境、関係性、寿命(いつ頃死ぬかは決まっている、死に方だけは決まっていない)

縁は引き合わされている: 縁を繋いでもらっている(良縁、因縁)

※死後に頂くご縁もある

2: 地球の一部を肉体として借りる

= 肉体を使うことが許される

3: 過去生以前の記憶が無くなり、生まれ変わる

記憶消去(思い出せないだけ)

= 配慮

= そのほうが今生を生きやすい

靈性は生まれた時から持っている

すべての記憶

= 魂に刻まれる

= 高次元世界にすべて記録される

= 記録された想念に応じて因果が生じ、未来が生み出されていく

未来

= 可能性の世界(決まっていない)

= 選ばれなかったものは可能性として存在したものという括りで過去の中に吸収されていく(消えるわけではない)

人の想念の出所

= 肉体からの情報、人生経験の記憶、過去生の記憶、他存在からの思念(身近な靈存在)

身近な靈存在

= 守護靈(監督)、指導靈(コーチ)、私(ピッチャー)、近親靈(チームメイト)、守護靈団(観客)、悪い靈存在(敵チーム)

※肉体は、自分チームのシェアカー

守護靈や指導靈の声を聞く方法

= 内観すること(瞑想、禅)行法や形式にこだわる必要は無い

= 不要な思念を浄化することで、守護靈や指導靈のメッセージを受け取りやすくなる

※靈能力の高さと靈性の高さは比例しないため、己の浄化が必須

4: いろいろなことを経験していく

- = 苦しみを理解し因果関係を受け入れ、繰り返さないように改善していく
- = いろいろな存在の気持ちが分かるようになっていく(善も悪もどちらも理解できる)
- = 過去の因果の浄化
- = 慈愛の器が大きくなっていく 感謝、喜び
- = 靈性向上(オーラの中には、情報が全部出ている)
- + 靈意識向上(過去生の記憶もアクセスできるようになる)

5: 死

- = 肉体を脱ぐ
- = 靈人となる(性別は無い)
- ⇒ 死後間もない時期は生前の容姿でいる
- ⇒ 現次元界への思いが小さくなると煙状となり、そして小さな球体(半透明な光の粒)となる

想念の世界を見る

分相応のそれぞれの道を歩む

- = 行きたいと思うところに行き、会いたいと思う人に会う
- = もしくは近親靈となる(本来の自然な流れ) ※ある程度の靈性が求められる、指導靈から現次元界との関わり方についての指導もある
- = もしくは靈団に所属する
- = もしくは早々に転生する

時間の世界というより、意識の世界の移り変わりを経験する

- = 靈人になると時間の感覚が無くなっていく
- = 過去にも瞬間移動できるため、時間があるようでないような感覚が当たり前になる

生まれ変わらないでいる存在たちもいる

- = 生まれ変わらなければならないわけではない

靈存在にもいろいろな方々がいる

- = 真の情報か嘘の情報か、靈存在でもわからない(成り済ましも存在)
- = 真か嘘かは、高次元存在から審神者してもらう

【地球の歴史】

1: 宇宙に新たなる銀河、星、人々が増える

= 調和の歪みが拡大

⇒ 調和を図るための実験場創り(どこの星の人とどこの星の人が相性が合うか合わないか)

地球

= 宇宙の雛型になる星

= 宇宙の人々すべての因縁解消させる雛型

= あらゆる銀河、星の人々を一つに集める

= あらゆる銀河の御霊を掻き集める

⇒ 生まれ変わり死に変わりをさせる(人種、性別、環境、寿命、それぞれの関係性を変えていく)

⇒ 仲良くさせる術をそれぞれの御霊に記憶させる(守護霊、指導霊を付けさせ、導きながら)

2: 微生物が隕石によってもたらされ繁殖

3: 数々の他星人が他銀河から来星(23種族が関与)

⇒ それぞれ地球に研究施設を設ける

⇒ 母星から持ち込んだ生命体の繁殖実験、遺伝子組み換え実験

⇒ あらゆる銀河から持ち込まれた生命体を元に地球環境に適した独自の種を創造し繁殖

⇒ 結果的に、あらゆる他銀河惑星の生命体が混合した地球の生態系を創造(宇宙・あらゆる銀河に存在する生命体の雛形に)

(哺乳類、爬虫類、両生類、昆虫類… 多数の特徴的な容姿や特性は、個々の創造主たちの銀河惑星の資質)

動植物園時代 生命体の実験場

4: 刑務惑星時代

- =地球の派閥の変動により、刑務所・人体実験場として使用されていた時代
- =他銀河の星で問題を起こした他星人を地球に移星(犯罪者、政治犯、環境難民…)
- =宇宙の端っこに位置する星であり、更生させる目的の星
- =靈性向上によって母星へ再び戻すというプロジェクトが遂行されていた時代

5: 地球独自のヒューマノイドを誕生させるプロジェクト

- =他星人の傘下として働かせるため
- ⇒羽の生えた人、獣のような人、人魚のような人、昆虫のような人…
- ⇒だが、形の異なる種類の人類たちを繁殖させるとやがて争いとなった

哺乳型ヒューマノイドの創造

- ⇒巨人、小人、角の生えた人、毛の多い人、毛の無い人…

6: 地球の生態系は何度も変わってきている

- =定期的に起きる地球の極移動によって、地球浄化が何度もなされている
- =そのたびに世界人口も大きく減少してきた

※真の神は天変地変で皆の命を奪わない

- ⇒つまり悪魔の行いによる因果？(※大日月地神示 後巻「六」の巻から推察)

7: 月

- =他銀河から作為的に飛来(地球の生態系を支配するため)
- ⇒大量の水をもたらす
- ⇒地球の重力と生態系を激変
- ⇒重力増により生命体は縮小化&多様性を得た

一定の軌道を保てるように、AIによる制御システムで操縦
地球を観測&操作するための秘密基地が内外部に存在

8: 現代の地球人

＝新たなる種の宇宙人を産み出すという正式に宇宙より公認された生命の創造(一部の他星人の私的な目的・実験で産み出されたわけではない)
＝太古に地球に持ち込まれ環境に適応できた原始の猿の DNA とそれぞれの他星人の DNA を掛け合わせて創られたハイブリッド種
(地上界に適応し生きるために原始の猿の DNA が必要)
⇒あらゆる惑星の人々の DNA を組み合わせて創り出された
⇒肌の色、容姿の違いは関与した銀河惑星の違い(※肉体の創造主の違い＝魂とは別)

父:他星人 母:原始の猿 子:地球人 聖霊:指導霊団

指導霊らの引率により、各銀河の幼き御魂たちを他星から地球に移星させ、繰り返し地球で転生させながら靈性進化をさせるプロジェクト
＝刑務惑星時代から、幼き御魂らの学校としての目的に移り変わった
⇒+地球生物からの進化による転生もある

各銀河からそれぞれの専門の指導者が訪れ、少しずつ叡智(科学・医学・建築学等…)を教え、その都度必要なテクノロジーを与えた
＝つい数万年前まで、地球人は他星の方々(巨人族・小人族)と共存していた
⇒地球人の靈性進化と共に、親離れ子離れの時を迎え、地球人に文明を任せ、他星の方々は地上より離れて、天(宇宙・太陽・月・星)より必要に応じてアドバイスとテクノロジーを与えるというような関与の仕方になっていった
⇒そのような状況の中で、一部の他星の方々(別目的で地球に関与するようになった(悪い他星人))

※超古代日本

- ・地球人は日本人的な風貌が始まりであった
- ・地球人の起源は古代日ノ本にあった
- ・大天変地異により日ノ本は大津波に飲み込まれた(約 18,000 年前の隕石衝突が原因である)
- ・日本は超古代の数十万年前より聖地であった
- ・地球を平和的に統治した指導者たちが主に暮らしていた
- ・日出る国として世界は日ノ本を目指した(のちの日高見国＝東日本)
- ・日本には超古代の意識が残っている
- ・日本には自然のエネルギーがある

- ・日本には磐座のネットワークがある
- ・東と西の二つに分かれていた(フォッサマグナより東西に離れていた)
- ・宇宙テクノロジーを用いた文明であった(超古代の日本文明)
- ・超古代の日ノ本より世界へと文化、技術が発信されていた
- ・超古代の日ノ本より指導者が派遣されていた

日本は世界の雛型

= 日本が良くなれば、世界が良くなる

9: 宇宙の中の他星人の派閥の変動が、地球での派閥の変動に(他星同士の対立戦争により)※地球人は多銀河の混血種族であり象徴でもあるため、地球は侵略の的となった

= 月の使用権利も変動

良い他星人からのサポートを受けた者たち

= 自然森羅万象を神々として信仰

例: 縄文人

悪い他星人からのサポートを受けた者たち

⇒ 他星人が神として接してくる

⇒ DNA 割合が他星人寄りの者が、他星人とのコミュニケーションで叡智を得る

⇒ 王族になり統治していく

= ヒエラルキー社会、思考操作、靈意識を封印、宗教を利用した人民の統括、一部の民族にとって都合良く歴史を改ざん

他星人の関与

= 他星から関与、地下世界を拠点として関与、地の空から関与、月から関与

悪い他星人

= 彼らの母星の環境悪化に伴い、地球への移星を目論んだ

= そのためには、地球人が邪魔となるため、奴隷化しようとした

⇒ 地球人の DNA を書き換え短命とし、地球だけでの転生を余儀なくさせた

悪魔によって男女に分けられた(宇宙の人民には本来は男も女もない)

地球人を救済する使命により地球人に転生した御魂も存在

現在の地球文明

=他星から持ち込まれた古い文明の断片をアレンジしたもの

10:実験の結論

=和合することは無理

=やはり棲み分けねばならない

=それぞれ御霊相応の星に移星

=振るいに掛ける(異次元界は完了 現次元界の振るいが現在進行中)

⇒死んだ瞬間、最後の審判

地球の変化を望まない者たちの最後のあがき

=悪魔たちが地球に対する利権を失うことと過去の悪事が明かされることを恐れている

悪しき霊

⇒改心する者としめない者に分かれる

⇒相応の星に移星

⇒靈性進化のための指導

(厳しい処罰もまた悪霊たちに対しては救済となる)

今回の極移動は、非常に緩やかなもの

=宇宙存在たちの配慮

=日の大神から生命エネルギーを頂くことで、最小限の浄化活動に抑える(大宇大神からも生命エネルギーが注がれた)

=地球人たちが改心し、自分たちの意志によって世界を再建し直すことが救済条件

⇒必要な数の地球人の靈性進化が認められ、これから全体に進化向上が伝播していくと認められ、宇宙法が適用されることとなった

⇒宇宙法:その星の靈性以下の他星の人々は、一切の関与ができないというもの

11:これからの地球

人類全員靈能者になる

=異次元を理解でき、異次元の存在と交流でき、真実が理解できる

=これがアセンション

⇒地球人の入れ替え時期であるから、靈性の高い子供はどんどん増えている

お金の縛られなくなり、経済格差もなくなっていく、犯罪もなくなっていく、戦争もなくなっていく

殺生の無い、VEGAN(植物は動物が生きられる為に作られた生命体)

自分たちで皆で食べる物を作る

共生社会

神靈政治(真の靈団と繋がり政を行う)

暮らしたい人々同士がコミュニティを作り、共同生活をしながら支え合っている

=血の繋がりという家族意識は薄れ、魂の繋がりを主とした家族となっていく

他星との交流も公となる(銀河連合に所属する友好種族)

地球に他星へのポータルが一般でも使用開始される

テクノロジーと自然の調和された世界

地球環境への人為的な負荷も無くなり、空気と水の浄化がテクノロジーによって急速に進み、生態系も回復されていく

仕事

=皆のために己を生かすこと

=皆のために命を捧げ、共に生きること

=頂いた分みなに感謝し皆のために働く

要るだけ貰い、貯めずに、後は要る所へ廻す

お祭り

=神々様への感謝の思いをおのおのに唄い踊り、集まって皆でお喜び頂くこと

参考文献

- YouTube チャンネル『Words of Guidance』 ～導言～ From KAMIHITO
- 神人説 -不思議見聞録-
- 神人靈媒日記
- 大日月地神示 前巻 後巻
- 続 大日月地神示

【(2024.3.2 更新)神人さんの Facebook 投稿等の URL を自分用にメモ】

【歴史の真実についての詳細部分や、霊や他星人についての詳細部分においての、興味を持った投稿の日付や URL をメモ】

- ・2013年 3月 23日 -01 神とは何か?についての投稿
- ・2013年 3月 23日 -02 神人霊媒日記 宗像三女神の真の母についての投稿
- ・2013年 3月 24日 神人霊媒日記 スサノオノミコト、ヤマタノオロチについての投稿
- ・2013年 3月 25日 神人霊媒日記 サルメノミコトとの出逢いについての投稿
- ・2013年 3月 28日 神人霊媒日記 ネイティブジャパニーズの自然崇拝が消えていった経緯についての投稿
- ・2013年 4月 1日 -03 神人霊媒日記 縄文と弥生の因縁解消についての投稿
- ・2013年 4月 4日 神人霊媒日記 生業としての霊媒についての投稿
- ・2013年 4月 10日 神人霊媒日記 太陽と天照大神についての投稿
- ・2013年 4月 24日 神人霊媒日記 霊媒についての投稿
- ・2013年 4月 26日 -01 神人霊媒日記 神社・教会・仏閣についての投稿
- ・2013年 5月 3日 -02 神人霊媒日記 アンドロメダ銀河M16星雲の異次元存在より、テレパシーにてコンタクトについての投稿
- ・2013年 5月 13日 神人霊媒日記 縄文の民についての投稿
- ・2013年 5月 15日 神人霊媒日記 縄文の民についての投稿
- ・2013年 5月 16日 -01 神人霊媒日記 巨石文明・オーパーツ、アンドロメダ銀河M18 ケウンタウン星についての投稿

- 2013年 5月30日 神人霊媒日記 宇宙文明の雛型 地球についての投稿
- 2013年 6月28日 神人霊媒日記 崇りについての投稿
- 2013年 8月16日 神人霊媒日記 サルタヒコ・ウズメノミコト・アマテラス、共生意識についての投稿
- 2013年 9月12日 -02 神人霊媒日記 統合失調症と霊的覚醒についての投稿
- 2013年 9月13日 神人霊媒日記 精神疾患についての投稿
- 2013年 10月27日 神人霊媒日記 アンドロメダ銀河についての投稿
- 2014年 2月5日 神人霊媒日記 霊能力についての投稿
- 2014年 2月7日 神人霊媒日記 霊能力についての投稿
- 2014年 3月6日 神人霊媒日記 霊能力についての投稿
- 2014年 3月11日 -02 神人霊媒日記 アイヌ民族についての投稿
- 2014年 6月1日 神人霊媒日記 磐神との対話についての投稿
- 2014年 6月2日 神人霊媒日記 磐神との対話についての投稿
- 2014年 10月29日 神人霊媒日記 御霊人との対話についての投稿
- 2015年 4月10日 神人霊媒日記 聖書、仏典についての投稿
- 2015年 6月4日 神人霊媒日記 栄西との対話についての投稿

<http://kamihito.net/news/01/inf8.cgi>

- 2017年2月1日 **【霊媒とキリスト教】**

<https://www.facebook.com/groups/shaman1234/posts/1277267952359196/>

- 2017年2月2日【シャーマンとは職人である】
<https://www.facebook.com/groups/shaman1234/posts/1277929262293065/>
- 2017年2月2日【シャーマンと靈団との契約】
<https://www.facebook.com/groups/shaman1234/posts/1278015695617755/>
- 【シャーマンとしての立ち場】【シャーマンとしての役割】【シャーマンとして生きる①】
【シャーマンとして生きる②】【シャーマンの苦悩】【シャーマンの苦悩】
- 2017年9月11日【神社神道】～神社には神様は棲んでいません～
<https://www.facebook.com/groups/shaman1234/posts/1498451276907528/>
- 2017年9月11日【蝦夷アイヌ民族】
<https://www.facebook.com/groups/shaman1234/posts/1498454816907174/>
- 神人靈媒日記 2018.3.4 天皇についての投稿
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/1525724947544407>
- 神人靈媒日記 2018.4.4 モーセの十戒についての投稿
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/1557091504407751/>
- 神人靈媒日記 2018.7.13 檀家制度についての投稿
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/1670324633084437/>
- 神人靈媒日記 2018.7.23 ～自分のルーツについて～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/1685407238242843/>
- 神人靈媒日記 2019.5.15 ～思考障害の原因判明～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2102400466543516/>
- 神人靈媒日記 2019.5.17 ～思考操作していた者たちの容姿とは～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2105960039520892/>
- 神人靈媒日記 2019.5.22 ～悪しき計画は失敗に終わった！～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2114727851977444/>

・神人靈媒日記 2019.9.10 ～宇宙高次元靈団から与えられた指導書～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2307811082669119/>

・神人靈媒日記 2019.9.11 ～大日月地神示の効果とは?!～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2309601165823444/>

・神人靈媒日記 2020.2.3 ～戦乱の世の真相とは?～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2609474145836143/>

・神人靈媒日記 2020.2.26 ～悪靈団の解体～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2654491051334452/>

・神人靈媒日記 2020.4.4 ～魔物の正体とは?～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2737992819650941/>

・神人靈媒日記 2020.4.6 ～靈人との対話/故 安保徹氏～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2743337659116457/>

・神人靈媒日記 2020.4.8 ～アンドロメダ銀河の闇～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2746910985425791/>

・神人靈媒日記 2020.4.13 ～歴史的インディペンデンスデー～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2758225334294356/>

・神人靈媒日記 2020.4.17 ～指導靈との対話/地球の未来について～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2768195126630710/>

・神人靈媒日記 2020.4.26 ～新たなる闘いの始まり～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2786714024778820/>

・神人靈媒日記 2020.5.16 ～大日月地神示の由来とは?～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2833309223452633/>

・神人靈媒日記 2020.6.20 ～日本の歴史について～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2919869864796568/>

- ・神人靈媒日記 2020.6.23 ～靈人との対話／ナガスネヒコ氏の御靈～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2928582553925299/>
- ・神人靈媒日記 2020.6.25 ～靈人との対話／故矢追日聖氏の御靈～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2934552693328285>
- ・神人靈媒日記 2020.12.22 ～亡き母との対話／ひとつの過去生～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3439315059518710/>
- ・神人靈媒日記 2021.1.5 ～指導靈団との対話／他星人からの悪影響について～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3473313962785486>
- ・神人靈媒日記 2021.1.13 ～指導靈との対話／地球の未来～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3494159540700928/>
- ・神人靈媒日記 2021.2.19 ～ドラコニアン種族総司令官との対話～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3591355707647977/>
- ・神人靈媒日記 2021.3.16 ～他星靈との対話～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3659527320830815/>
- ・神人靈媒日記 2021.3.19 ～他星靈との対話～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3669426229840924/>
- ・神人靈媒日記 2021.3.20 ～靈界浄化～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3675031845947029/>
- ・神人靈媒日記 2021.3.21 ～他星靈との対話～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3675039089279638>
- ・神人靈媒日記 2021.3.24 ～他星靈との対話①②③～
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3682328745217339/>
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3683107081806172/>
<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3683108578472689/>

・YUTA -未来は叶える世界-2021.5.10 ～対話シリーズ(8)／生き方

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3821397437977135/>

・神人靈媒日記 2021.5.18 ～最後の聖戦なのか?!～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3842956315821247/>

・神人靈媒日記 2021.5.29 ～大日月地神示～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3875406912576187/>

・神人靈媒日記 2021.8.20 ～宇宙の御靈から地球人へのメッセージ～

https://youtu.be/LvOahOd_CD8

・神人靈媒日記 2021.9.2 ～磐座との対話／岩、もの申す時来たる～

神人さんの GETTR より

・神人靈媒日記 2021.9.10 ～靈人との対話／故 若松徳生氏①②③④⑤～

神人さんの GETTR より

・神人靈媒日記 2021.9.23 ～『大日月地神示 前後巻』音読により得られる効果～

神人さんの GETTR より

<https://gettr.com/user/kamihito>

・神人靈媒日記 2021.11.27 ～指導靈との対話／大変化～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4431750490275157/>

・神人靈媒日記 2021.12.12 ～靈人との対話／故 高坂和導氏～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4467857459997793/>

・神人靈媒日記 2022.1.3 ～指導靈団との対話／過去と現在と未来～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4551880984928773/>

・神人靈媒日記 2022.1.12 ～指導靈との対話／アブラハム～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4578070402309831>

・神人靈媒日記 2022.2.3 ～亡き母との対話&指導靈との対話／未来について～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4729323797184490/>

・神人靈媒日記 2022.2.17 ～他星人靈との対話／オリオン星系種～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4713995568717313/>

・神人靈媒日記 2022.3.9 ～蛇族靈団の終焉～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4772249359558600/>

・神人靈媒日記 2022.3.12 ～故岡本天明氏と故矢野シン女史の御靈と指導靈との対話～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4785037528279783/>

・神人靈媒日記 2022.8.5 ～念～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5182083925241806/>

・神人靈媒日記 2022.8.18 ～指導靈団との対話／地球の利権～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5219594714824060/>

・神人靈媒日記 2022.8.26 ～宇宙人靈の憑依～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5240501262733405/>

・神人靈媒日記 2023.6.13 ～靈人との対話／命令に従う者たちの正体～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/6133260433457479/>

・神人靈媒日記 2023.8.13 2023.8.15 ～靈との対話／奴隷①②～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/6345802072203313/>

・神人靈媒日記 2023.12.17 ～仮面の世界の住人たちへ～

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/6801605286622987/>

【真実についての基礎知識を深める上で、参考になると感じた投稿の日付またはタイトルをメモ】

・2013年 4月 12日 -01

- 2013年 4月 12日 -02
- 2013年 4月 15日 -01
- 2013年 4月 15日 -02
- 2013年 4月 16日 -01
- 2013年 5月 13日
- 2013年 5月 28日 -02
- 2013年 8月 16日
- 2013年 9月 26日
- 2014年 3月 11日 -02
- 2014年 9月 3日
- 2015年 6月 4日
- 2016年 1月 19日 -01
- 2016年 3月 3日

<http://kamihito.net/news/01/inf8.cgi>

- 神人靈媒日記 2017.8.4 おおまかな地球の未来年表
- 神人靈媒日記 2017.9.24 龍神の真相
- 神人靈媒日記 2018.8.2 ～異常気象について～
- 神人靈媒日記 2019.3.7 ～審神者について～

- ・神人靈媒日記 2019.6.18
- ・神人靈媒日記 2019.8.30 ～地球靈界の浄靈浄化～
- ・神人靈媒日記 2020.6.1 ～最後の審判～
- ・神人靈媒日記 2020.6.4 ～地球人の集合意識体～
- ・神人靈媒日記 2020.11.25 ～世界的なデトックス～
- ・神人靈媒日記 2021.1.13 ～指導靈との対話／地球の未来～
- ・神人靈媒日記 2021.4.22 ～指導靈との対話／悪魔悪靈について～
- ・神人靈媒日記 2021.7.11
- ・神人靈媒日記 2021.7.20 ～人類の起源について～
- ・神人靈媒日記 2021.7.27 ～未来の自分との対話～
- ・神人靈媒日記 2021.8.11 ～指導靈(八次元存在)との対話より～
- ・神人靈媒日記 2021.8.20 ～宇宙の御靈から地球人へのメッセージ②～
- ・神人靈媒日記 2021.8.20 ～宇宙の御靈から地球人へのメッセージ③～
- ・神人靈媒日記 2021.10.5 ～三千世界の大立替え立直しの時～
- ・神人靈媒日記 2021.11.17 ～指導靈との対話／未来の建設
- ・神人靈媒日記 2021.11.27 ～指導靈との対話／大変化～
- ・神人靈媒日記 2022.1.3 ～指導靈団との対話／過去と現在と未来～
- ・神人靈媒日記 2022.1.20 ～宇宙神による地球浄化～

- ・神人靈媒日記 2022.2.17 ～他星人靈との対話／オリオン星系種～
- ・神人靈媒日記 2022.6.9 ～亡き母との対話／4年目の命日～
- ・神人靈媒日記 2022.8.19 ～靈存在との対話について～
- ・神人説 -不思議見聞録- 宇宙
- ・神人説 -不思議見聞録- 太陽
- ・神人説 -不思議見聞録- 月
- ・神人説 -不思議見聞録- 地球
- ・神人説 -不思議見聞録- 地球人
- ・神人説 -不思議見聞録- 神
- ・神人説 -不思議見聞録- 靈
- ・神人説 -不思議見聞録- ～2023.11.19
- ・神人説 -不思議見聞録- ～2023.11.22
- ・神人説 -不思議見聞録- ～2023.11.23

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111>

※2021.8.20～2021.11.27 GETTR による投稿

<https://gettr.com/user/kamihito>

【大日月地神示について、私個人の参考になると感じたページのメモ】

- ・大日月地神示 前巻 「お」の巻

- ・大日月地神示 前巻 「さ」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「つ」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「な」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「も」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「や」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「よ」の巻
- ・大日月地神示 前巻 「ら」の巻

<https://www.amazon.co.jp/dp/4787718835>

- ・大日月地神示 後巻 五
- ・大日月地神示 後巻 六
- ・大日月地神示 後巻 八
- ・大日月地神示 後巻 十三
- ・大日月地神示 後巻 十四
- ・大日月地神示 後巻 十五
- ・大日月地神示 後巻 十七
- ・大日月地神示 後巻 二十三
- ・大日月地神示 後巻 二十五
- ・大日月地神示 後巻 二十七

- ・大日月地神示 後巻 四十一
- ・大日月地神示 後巻 四十四
- ・大日月地神示 後巻 四十五
- ・大日月地神示 後巻 四十六
- ・大日月地神示 後巻 四十七
- ・大日月地神示 後巻 四十八
- ・大日月地神示 後巻 六十
- ・大日月地神示 後巻 六十一
- ・大日月地神示 後巻 六十五
- ・大日月地神示 後巻 七十一

<https://www.amazon.co.jp/dp/4787718843>

- ・大日月地神示(番外編) 2018.9.3

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/1750588575058042/>

- ・続 大日月地神示／心の科学 2020.1.5

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2546827745434117>

- ・続 大日月地神示／真の力 2020.1.5

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2546681788782046>

- ・続 大日月地神示／大宇大神御靈 2020.2.26

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2654492748000949/>

- ・続 大日月地神示／地の大神変わる変わる変わる 2020.5.27

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/2861143700669185/>

・続 大日月地神示／神世 2021.2.3

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/3549252825191599/>

・続 大日月地神示／幽界の掃除洗濯 2021.9.1

https://youtu.be/_5b_rf7sVMk

・続 大日月地神示／言霊 2021.9.29

<https://youtu.be/wtgrDIX7uQ>

・続 大日月地神示／神世の仕組み 2022.1.14

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4585091131607758/>

・続 大日月地神示／悪魔の仕組み 2022.2.3

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/4669768266473377/>

・続大日月地神示／分相応の仕組み 2022.9.15

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5295216963928501/>

・続大日月地神示／因果の未来 2022.12.20

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5580179062098955/>

・続大日月地神示／因果の仕組み 2023.1.24

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/5680468465403347/>

・続大日月地神示／見極め生きる 2024.1.16

<https://www.facebook.com/groups/kamihito1111/posts/6911382565645258/>

【私自身の気付き】

- ・経験を積み靈性を向上
- ・靈意識の向上
- ・高次元存在による審神者の必要性の理解

⇒それにより、

真の知識は、高次元存在に教えてもらえる
または、アクセスすることができる
必要な記憶もアクセスできる

⇒ゆえに、物理的に所有する必要がなくなる
所有意識は、眠らされているから起こるものである(ゆえに真を知って目醒める必要がある)

つまり、教えとは、
「靈性の向上」+「靈意識の向上」のためのものである

経験も同様に、
「靈性の向上」+「靈意識の向上」のためのものである

【YouTube チャンネル『Words of Guidance』～導言～ From KAMIHITO の動画を視聴したメモ】

●【無知】和 yogi やめます《神人さんから衝撃の真実》ライブ配信後はメンバーシップ登録者限定【LIVE 最後に今後の活動について相談します】

<https://www.youtube.com/watch?v=Dj0CH6OsAy4>

ヒンドゥー教はほぼ他星人教

シヴァ神も他星人 神ではなく霊人

天啓聖典ヴェーダも、他星人の叡智であり、神ではなく霊人からの叡智

もともと人間が誕生する前から、他星の存在が地球に関与していた

人間という存在を創ったのも他星の存在たち

他星の者たちと人間が共に暮らしていた時代もある

その時代に、人間が他星の存在から教わった

音というのは波長であり波動である マントラは、その他星人と繋がるためのツールであった

そういうチャンネルというのはたくさんある ヨーガのマントラ以外にも、祝詞やお経、呪文といったものも繋がるためのツールである

●【ついに本物が表へ】ワ〇チ〇を家族に勧め後悔しています…どうすれば良いですか？《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=YMRS3tY0L0g>

いつ頃死ぬかは、生まれる前から決まっている

前後1年のふり幅でほぼ決まっている

死に方だけは決まっていない

死に方は因果関係

それは個人の選択によるもの

ワ〇チ〇に限らず現代の世の中は有害なものだらけ、その最たるものがワ〇チ〇

メディアはどこまでも隠すでしょう

非常に多くの方が加害者意識を持っている

個人に出来ることは、謝罪することと、もう繰り返さないということ

添加物や農薬… キリがないくらい有害なものがたくさんある

活動のきっかけは反省から

反省して、生き方を変えれば良い

反省して生き方を変えていければ、良い世の中に変えていける

悪は善に成り済まし、善を悪に仕立て上げる策を好む

目に見えるもの、耳に聞こえるもので良し悪し判断し、みんな騙される

ゆえに、心の目、心の耳働くように、身魂の掃除洗濯をすること

どこまで行っても改心が求められる

宇宙、銀河、星、自然森羅万象すべての真の神を理解すること

植え付けられた欲を手放しなさい

まこと必要な欲を見極めなさい

必要なものはすでに与えられております

真の喜びに生きる中に、悪は入り込めない

真の善にあるものを騙すことはできない

喜び溢れる生き方をすれば、心の余裕が他愛となり、皆を導く者となる

まずは改心することから

●※予言や占いが嫌いな人もこの動画だけは見て下さい《大日月地神示の著者、シャーマン神人》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=1Aiv0VB9GOw>

未来は確定していないをベースに持ち、揺れ動きながら少しずつ進んでいく

おおよそこうなるだろうというはある

因果によるもの

気象は、自然なるものと、不自然なるものがある

これからさらに意識の格差が増す
気付いて行動する人
気付いているけど行動しない人
気付いていない人
⇒話が合わなくなっていく
途中でブレていた人も、どっちかに寄っていく
(ふるいに掛けられていくと表現する)

ふるいに掛けられた状態での因果の世界をどんどん見ていく

全体像での最大公約数でしか未来のことは伝えれない
ずっと先の未来は凄く良くなる
それまでの経緯が必要経緯

ますます個の経験値、霊性が問われる
分相応の世界を見ていく
どんな時代、状況下でも楽しく生きていける人はいる
どんな時代、状況下でも苦しみ、悲しみ、怒りの中でもがく人たちもいる

どうなるかということを考えなくても良い
どうなったとしても私は大丈夫だ、と思える自分であれば良い

全部自分の夢に意識を向けられていたら、人がどう言おうと関係なくなる
来年(2023年)も神人さんにとっては良い一年になる

お金がもう必要としない、経済格差もなくなっていく、やりたいことを何やっても良い、
そういう社会になったら、何やりたい？
お金のために働かなくなる
みんなが世のため人のために働くことが当たり前になっていく
食べたいものを食べれて、欲しいものを得られて、
犯罪もなくなっていく 戦争もなくなっていく
そういう世界でどう生きていく？
⇒自分が皆様に「ありがとう」と言われるには何をやれば良いだろうか？

今神人さんはそれをやっている

ということは、神人さんは10年も20年後もそこから変わっていないということ
言いたいことを言い、歌いたいものを歌い、奏でたいものを奏でて、つくりたいものをつ
くり、会いたい人たちと会い、行きたいところに行き、
ずっと笑っているでしょう

そこに恐怖や恐れはない

2012年の時も、神人さんは同じことを言った「何も起きないですよ」と
2025年も…

みんな毎日洗脳されていて、それに対する答えを求める

動じないものになりましょう

世のため人のために、喜びが更新されていく時間の使い方をしていけば良い

例えば、ずっと寝たきりの人でも病気の人でも、ひたすら周囲に「ありがとう」を送ったり、
笑顔を送ったり、感謝を送ったりすることができる

どのような状況になっても、喜びを生み出すことはできる

ただ笑顔で話を聞くことだけでもできる

その喜びをしっかりと味わうと、エネルギーが入ってくる

そしてそれが身体にも表れてくる

周りに人が仮にいないとしても、動物がいたり、植物がいたり、もっと言えば異次元でも
良い

その状態を楽しむという自分になれると良い

その状態を身につけると、世の中どうなろうが、何が現れようが、おもしろく見える

変化のない世界＝幸せ、という価値観を手放せば良い

どんどん学ばせてもらって進化していくのだ、と思えるとおもしろい

いろいろな悲しさ、淋しさ、そういったことも含めて経験出来るという意味で、おもしろい
全部が自分を成長させてくれる経験なのだと思います、ありがたいな、人生っておもしろ
いなと思える

●【異次元界を知るシャーマン】宇宙の始まりと真の神を YouTube 初公開《神人さんと

の対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=UqVw6SoblW4>

宇宙は、多重次元構造になっている

0次元～12次元まである

0も合わせると13次元になる

まず「ム」という霊音が、「ウ」に変わった これが宇宙の始まりである

無が有に変わった

ム(0次元)が、ウ(1～12次元)に変わった

宇宙を生んだというよりも、ムがウに変化した

ムとウは表裏一体である

この世界は、ムが変化したものの一つの次元を、我々は見ている

変化の一つを見ている

ウの大神は、そのあといくつもの大神に変化した

我々の現次元も、その中の一つの変化を見させてもらっている

霊音というエネルギーが異次元から流れてきて、この世界にあった動きのない状態の

素粒子たちに、動くきっかけを与えた

それにより一気に素粒子が動き始めた

それをビッグバンと呼ぶのかもしれない

異次元の思考によって素粒子は動かされる

つまり、異次元の思考によって現次元世界は創り出されていった

13次元(0～12次元)の大神が大元の大神

そこには、宇宙、銀河、星々、地球、自然森羅万象とあり、これらもまた神

親神の中にある子神

そこに中にいる生命体は、神によって生かされている小さな神の分子

生かされていることへの「ありがたいなあ」という感謝→喜びと同化する

その時間が多ければ多いほど、幸福感を感じる

それにおいて、儀式、儀礼にはとらわれない、個々の自由で良い

それがこれからの時代

何を見聞き体験しても「ありがとうございます」「ありがとうございます」

●宇宙の真相(和人チャンネル ショート動画)

<https://www.youtube.com/@kamihito-kazuhito./shorts>

- ・宇宙は「8つ」あり、すべてが繋がっており、「ひとつの大宇宙」である
- ・宇宙は風船のように膨張し続け、細胞分裂のように分裂し、 $1 \rightarrow 2 \rightarrow 4 \rightarrow 8 \dots$ と増えている
- ・宇宙は「多重次元構造」であり、12次元存在し、0次元を加えると13次元存在する
- ・多重次元宇宙は、「無の神」が「有の神」に変化した、表裏一体の神そのものである
- ・宇宙は「無限変化の仕組み」である
- ・宇宙に属するものすべては、「フラクタル構造」である
- ・宇宙に属するすべてのものは、内から外へと渦状(螺旋)に変化する
- ・宇宙は強く影響し合う表裏一体の「対となる宇宙」が存在する
- ・宇宙は「ビッグバン」では誕生していない
- ・現次元界宇宙には、初めから素粒子が存在していた
素粒子の動きが全くなかった時代を「無」と言う
無の時代は非常に長く、素粒子を形成していた時代である
- ・現次元宇宙には「水」が無尽蔵に存在している
- ・現次元宇宙には、高速の速さで水の粒子が川のように流れており、水は水を求めて旅をしている
- ・宇宙は、ホワイトホール、ブラックホール、ワームホール…等が存在し、別の宇宙同士と繋がり、呼吸し合っている

・宇宙はすべて「3の法則」で出来ている

例:左～□∞～右 生～□∞～死 悪～□∞～善

※□の中に∞

・宇宙は、「球体」であり、「生命体」であり、「神体」である

・宇宙は、肉眼で認識できる世界と、認識できない世界（極小&極大&異次元）が存在している

・地球人が認知している宇宙とは、5%にも満たない物質世界であり、95%以上の世界を知らない

・宇宙における文明の数は計り知れない

宇宙の中心に行くほどに高度な文明となる

・多重次元宇宙の中に、生きているものも死んでいるものも、すべてが存在している

・宇宙には、エネルギー磁場の異なる季節がある

エネルギーの差異に応じて変化する

・現次元宇宙は、異次元宇宙の顕れである

現次元世界を創ったのは、異次元世界の意味である

<異次元> → <現次元>

●【炎上覚悟】“占い”についてリアル・シャーマン神人さんに聞きました《※動画最後に驚愕の未来！！》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=0LdUSZywXVU>

1つは統計学から来る占いがある

あとは周期的なところから見出された占いがある

異次元の存在からの言葉、教えから見出された占いがある

自分の中の思い込みで言っている人もいる

占いには多様性があり、ごちゃごちゃであるため、一概にこうであるとは言えない

星読みはものすごく歴史が古い
星読みの出どころは、他星人からの教え
ただ、元の教えからどんどん変化していつている

一言でいうなら、個々違うが答え
このような状況の人はこうというくりで言い切れない
(当てはまることも若干あるだろうけど)
人は時代と共にどんどん変化していく、生まれ変わるたびに成長していく
変化し続けるものなので、それに対してこうだとは細かく言うことはできない
当たるも八卦当たらぬも八卦が一つの答え
娯楽的な要素として捉えること

目的は何か？ カウンセリング？ マインドコントロールしてお金に変えたい？ 自分の
ところの団体に入りたい？
本当にその人の幸せを願うなら、基本的に良いエネルギーで接して、その人が笑顔に
なれるようなことを言う

神人さんは、占いを信じていない
何人も同じようなことを聞いてみた 共通していることもあれば、そうでないこともある
個々違うということ
勉強した段階での基本的なことが共通している(パターン)
それ以外は、個々の占い師の判断
そうすると、普段の人間関係と変わらない
ならば、自分のことをよく知っている人に相談したほうが早い

特殊な感じとして、霊能力を持っている占い師さんもいる
その人たちにも、良きも悪しきもどちらもいる
霊存在とのコラボレーション
その人たちはいわば、スピリチュアルカウンセリング
媒体になるだけで、異次元の存在をそのまま伝えていくということに応用する
その場合は占いとはいわず、霊媒行為という
そういった霊媒行為は、大昔からある
その場合は、個人の意見ではない
神人さんも行っていた時期がある ※現在は、霊媒の依頼は一切受付しておりません

そのためには、自分の思考を一切抜く 一切考えない
そこには知識はいらない
ただ媒体になり続ける集中力
その依頼された方の指導霊や近親霊の方の言葉を繋いであげたほうが一番答え

占いは、当たるも八卦当たらぬも八卦と、娯楽として捉えたほうが良い
占い師側からしてもそのほうが良い
占い師や霊媒師に依存してくる側にも問題がある 依存させる側にも問題がある

がっつり悪魔に憑りつかれた相談者も昔いた
下手したら自分自身の身が危ない
その相談者の普段の生活習慣に問題があるため、そこを解決しなければ結局は変わらない
除霊することはその場では出来ても、結局はまたすぐ憑く
そのたびに泣きつかれていたら、霊媒師側もしんどい

相談者側自身が学んでいって、成長していってほしい
苦しみも、何かを変える良いきっかけである
何をどう改善したら、苦しみを緩和できるのだろうか？ ということも学び

だから神人さんは講演会で、基本的なことを教えるようにしている
ただ助けてくれではなく、あとはその人が経験を通じて応用させていく

占い師についても同様であり、いわばカウンセラーみたいなものである
その際に、どうやって笑わせてあげるか、笑顔に変えてあげるか
ゆえに、当たる当たらないはどっちでも良い

どういう人と出会うかというのもその人に与えられた課題であるし、
騙されることも良い勉強である
騙されるだけ自分に何か欠けてたということだから
なので、それも、ありがとうございました になる

神人さんはエクソシストとして長年悪魔悪霊と戦ってきた

世界中に同様の役割の人はいて、地球霊界を同時進行で浄霊浄化してきた
異次元界はほぼ浄霊浄化は終わった
現次元の生きている人に憑依して、成り済ましている者はまだいる
善の仮面を被った悪という存在がいて、今はこのあぶり出しとなっている
これからどんどん現次元界の浄霊浄化が加速していく

個々が真実を理解して、洗脳が解けていく
己は異次元存在なのだという事も理解できるようになっていく
そうすると、霊意識が上がっていく
霊意識が上がっていくと、靈感が強くなっていく
霊眼で異次元が見えるようになってくる
もともとは人間はそういう能力があった
そこがどんどん霊意識が目醒めていく、覚醒していく
つまり、地球人はいずれ、みんな霊能者になっていく
世の中で言っているアセンションとはこのことを指すのでしょう

霊意識が強くなることで、より肉体がありがたく思えるようになっていく
相手の心が瞬時に理解できるようになっていく
テレパシー対話になっていく
(古い時代の地球は、テレパシー対話だった時代もあった 言語を使うようになってから
どんどん分かれていった もしくは、どんどん分かれていったから言語を使うようになった?)
瞬間でその人が何を考えているかがわかるようになっていく
みんながそうなったら、嘘つけない世界になっていく
つまり、騙す人間はいなくなる
最善は、みんなが霊意識を上げて目醒めていくこと
それが次の時代である

悪しき存在はその時代にさせたくない
だが段階を経て、浄霊浄化を行ってきて、やっと神人さんが表に出れるようになってきた
どれだけでもがいても、いずれは変わる

●【削除覚悟】天皇の存在その真相について《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=6NjFTxWuRbQ>

神人さんは、皇族の霊団と親しく関わってきている
いろいろな存在と話をしてくれて、そこからの加護もある
そこには光と闇もある
派閥もある 皇族の中に次々血縁関係を持つために入り込んできた そして派閥も生まれた そうするとその中での潰し合いも生まれた その中に本当も嘘もある

天皇はいつからどうやって始まっていったのか
渡来人がいろいろな国からいろいろな存在が入ってきて、ミックスして行って派閥が生まれた
古文書の内容がそれぞれ違うのは、個々の見方があって、都合良くそれぞれが残して
いっているから
あとは、権力ある者が指示して、書き換えさせられた部分もある
また、そういうことを研究する中にも派閥はある
どこまでいっても陰陽

神人さんは、明治神宮とのご縁の中で、明治天皇の御霊と親しくさせてもらっていた
ものすごく好きな御霊の1つであった

皇族霊団の中にもいろいろいた
だが、最終的には、一丸となって民を子孫を救うのだという体で手を組んで皆動くとい
う風に一致した

信教の自由というものがある
だが、天皇や皇族という視点ではなく、対霊団・霊人との付き合いとしての関わりの中
では大切な良い思い出が多くある

善だ悪だと割りきれものではない世界がある

●【シャーマン神人】混乱の地球から目を醒ます時に必要となる動画《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=bUPEDiejkTk>

異次元存在たちが神人さんにものを教える時というのは、思考が頭に入ってきて、それが音声またはヴィジョン、質感として、頭の中にホログラムが映し出されて、肉眼では現次元を見ているけど頭の霊眼では別の世界を見ている状態

そのような状態で、映像付き、音声付きで、テレパシー対話のように思考がダイレクトに入ってくる

時間としてはものすごい短い時間の中で、たくさんの説明が入っているという状態

1分くらいの時間で数時間分くらいを聞いたかのような感覚

塵と塵、鉱物と鉱物がくっついていく

そうすると熱を帯びてくる

磁場ができる

さらに周囲のものを引き寄せていく

大きくなればなるほど、周りを吸収していく

宇宙には氷の粒が高速で流れており(氷の粒の川)、熱を帯びた塊に付着する

火(熱)と水(氷)の仕組み 火水(かみ)

それがどんどん繰り返されながら、地球は創造されていく

地球に限らず、他の星もこのように出来上がっていく

内部だけは熱いままで、表面の温度がどんどん収まっていく

地表に亀裂が入ればマグマがそこから出てくる

それにより山の形成、高低差の形成期に入る

海の水はすべて地球外から来ている

宇宙に流れている氷の粒の川がぶつかり、蒸発したものが気化して大気が形成され、液体でいるものは海となる

また、彗星みたいなものが大量に降り注いで一気に量を増やす場合もある

もともと微生物は、鉱物の中に混じっていた

なので、生命体は全くのゼロではない

地軸や自転の角度もいまと違い、何度も変わってきている

1日の時間も太古は違う

ポールシフトも不定期に行われている

陸地もくっついたり離れたりを何回も繰り返している

すべては変容し続け、地球は動き続けている

地球は生命体であるから

生命体であるがゆえに動き続けている

我々は、地球によって生かされている小さな生命体

大気が動くとは、海流が動く 海流が動くとは、月の満ち引きによる

または、地球が自転し続けているがゆえに動く

それによって風が起こる

暑いところで熱せられた水が気化して雲となり、それがずっと動き、山にぶつかると雨となる 雨になったものは地下にもぐり地下水となり、またどこから割れてるところから流れてきて川となり、海に行く

いわば水の循環が生まれる 水の循環で淡水が生まれるということがものすごく奇跡

淡水があるがゆえに地上の我々は存在できる

それによって生かされている

ゆえに、他の動物にとっても植物にとっても、絶対に汚染させてはならない

枯渇させてはならない

循環させること

この水の循環を水の神と呼んだ

すべての生命体は、水の神によって生かされている

地球の内部は、マグマの部分もある

地中の中には水もある 地下水のエリア

空洞の部分もある 鍾乳洞の巨大バージョン

古代において、地下という部分も利用されてきている(地上は気温差があつたり天変地異がある 比較的中にいと安全 他星の存在からすれば地上で活動するよりも地下で自分たちの肉体に応じたコロニーを創造してそこを拠点に動いたほうが安全)

他星の存在からすれば、地球人を愚民化させ続けるには、間違つた思念を送り続けること

そしてさらに、それが複数あれば対立させることができる

これが、地球人が進化できなかった元

これを終わらせること

真実を受け入れられる者から変わっていく

●龍神の真相について(神人靈媒日記 2017年9月24日の投稿から)

https://www.youtube.com/post/UgkxwqtclB0V_wvXraLFi4_CQcdvcstSJ85W

※一部をそのまま引用

龍神とは、出所が主に五つあります。

- 1.水の神(水・泉・川・海・雲・雨＝水の循環システム)を偶像化したもの。
- 2.水の精霊(清流に存在する形を持たない長物の自然霊)を偶像化したもの。
- 3.龍蛇族(爬虫類型の他星人)を崇拝するための象徴として偶像化したもの。
- 4.恐竜(古代水中生物)をモデルとして偶像化したもの。
- 5.想像霊(人の念によって創り出された幽界霊)の象徴のひとつ。

※神とは生命を司る仕組みや氣の流れ・大いなるエネルギーの顕れのことですから正しくは、水の神とは天地を循環する水の流れ・氣の流れのことを言います。

水の精霊は、美しい水辺に存在する自然霊であり

顕在世界で肉体を持つことのない数メートルの長物のエネルギー体です。

それ以外は過去の人々によって偶像化されたキャラクターを崇拝していることに等しく作り話ともなります。

靈界には、アニメのキャラクターのように

人間の念によって創り出された霊存在たちがいる世界が存在します。

人間が存在する顕在界＝現次元界にもっとも近い世界であり

靈意識が強くなると最も繋がり易い世界でもあります。

それが幽界と呼ばれている世界です。

そして、幽界に属している霊を幽界霊と言います。

人々の集合意識・念によって作られた幽界霊の中には
中国神話「山海経」に登場する霊獣として知られる
応竜・鳳凰・麒麟・白虎・霊亀や
ブッダ亡き後で作られた仏霊キャラクターたち(如来・菩薩・明王・天)
芸術家によって描かれた天使と悪魔キャラクター
古代イスラエル人聖職者をモデルとした天狗
数々の人気アニメキャラクターや有名人キャラクターたち等…
たくさんの有名なキャラクター霊がいる面白い世界が幽界です。
それゆえ魅力的であり執着する靈感者は多いことと思います。
幽界霊は、現在も崇拝されているために人々の念が
幽界に流れキャラクターの姿を投影し続けてもいます。
人気キャラクターであるほどに強い霊力を持っていますが
元を辿れば生きていた肉体人たちや霊団霊人たちの念によって作られた
想像の産物に過ぎません。
人の念は良くも悪くも無かったものを生み出す力＝想像力を持っています。

龍神キャラクターとは人々によって作り出されたものだから
「水の神」「水の精霊」は別物と認識された上で
「水の神」には感謝の念を手向け
「水の精霊」には愛しみの念で接することが望ましいのです。

●【シャーマンは見た！】地球内部に住む地底人について公開《神人さんとの対話》
神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

https://www.youtube.com/watch?v=Pf_SrjLxuo

なぜ他星の存在たちは地下に行ったのか
地上で生きるよりも、地下にいたほうが安定しているから
大気等は星によって異なる だから、自分たちにとって都合の良い暮らしやすい環境
をつくる必要性がある
地上でつくるよりも、地下につくったほうが安全(外部からの攻撃に合いにくい 天変地
異の影響を受けにくい)
もともとある鍾乳洞や地下空間をもとにして建設が進められていく
地下文明は、地球人が誕生する前からある

地上でもやっていける種族たちは、地上に出て行った

地球人の起源は、原始の猿の DNA とそれぞれの他星の DNA との掛け合わせでつくられたハイブリッド種

その中でも DNA の割合が他星人よりの者であれば、姿形能力が他星人並み

そういった者たちは、地上界でいう王族と言われる者たちはその者らの子孫

そういった選ばれた者たちは、地下とのコミュニケーション、他星人とのコミュニケーションを取っていく 叡智を得る、テレパシーで指導を受ける

そこをベースに統治していく

これが地上界の地球人の歴史

悪い他星人たちからのサポートを受けた者たち、良い他星人たちからのサポートを受けた者たちがいる

それが派閥となっていく

宇宙の中の派閥の変動、地球の統治、太陽系の統治、アルシオーネ銀河の統治、大銀河への統治が、ずっと変動してきた

地下世界という部分においても同じく、変動があった

どういった者らが出入りが許されるのか

力関係がある

スターウォーズの世界

その時代に応じて、地上、地球の中の関わっている他星人たちも変わっていった

月の使用権利も変わってきた

一概に〇〇星人がという言い方はできない そこにもずっと移り変わりがある

地下世界というのは、マグマとか水とかから影響を受けないような加工がされた高度なテクノロジーによってつくられた世界

そこを行き来することを許されている極一部の地球人たちもいる

地下世界に宇宙警察的な存在が入っていった、ガサ入れが入った

地球霊界、地上界、地下世界、全部入り込んで悪しき存在をこの銀河外の別のところへと移動させられている

※関連動画:ワ〇〇ン主犯格ドラコニアン総司令官/レプティリアンとの対話《神人靈媒日記》

●【真のシャーマン】間違いだらけの先祖供養《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ
https://www.youtube.com/watch?v=3GJ_t7I5ILc

早い人はすぐ生まれ変わる霊人もいれば、何千年変わらないでいる霊人もいれば、地球に生まれ変わる霊人もいれば、他星に生まれ変わる霊人もいる
そもそも、自分のそばにいて思っていたけど、故人は自分のことを全く興味がなかったとか、いろいろなパターンがある
全く人に興味なく、あちこち旅をしている霊人もいる
全員個々違う

10代前で2000人いて、20代前で200万人、30代前で20億人、40代前で2兆人

自分が理解できる想像できる存在たちしか想像できない
お父さん お母さん、おじいちゃん おばあちゃん、多くてひいおじいちゃん ひいおばあちゃん
またそこで、親しかった人 親しくなかった人
親しくなかった人に手を合わせられないでしょう
親しかったから何か気になる
その情念
それらを先祖という表現であれば、先祖なのかもしれないけれども
それ以前の膨大な数の霊人がみんな自分を見ているかということ、そんなことはない

自分ももう何回も何十回も生まれ変わっているから、過去の先祖の中には点々と生まれ変わった人たちがいる
いるかどうか分からない人を崇拝するのはおかしい、過去世の自分を崇拝するのもおかしい 先祖崇拝とは…

親しかった人が、亡くなったあとも自分のそばにいてくれると思うと嬉しいですよ
そこに対しては、いつもありがとう
その話しかけ方は、もしも目を閉じて想像できるのであれば、想像した姿形に話しかければ良い

リアルに写真見ながらでも良い
個々の自由

亡くなった方がそばにいるとも限らない 呼んですぐ来るとも限らない
相手にも選ぶ権利はある
メールに出るか出ないかみたいな
自分は好きだけど、相手は好きじゃないかもしれない可能性もある
生きてた時どういう関係だったかがほぼ答え

自分を癒すためならば、儀式儀礼も自由
ただ、故人のためにはなっていない
故人にとって喜ぶことは、親しく話しかけること

声に出さなくても思うだけで瞬時に届く
しゃべる前に霊人はわかっている
思うことは瞬時に届くのであれば、何を思うかが大事
全部聞こえている 全部見られている
心も全て読まれていると思えば良い
霊人になると相手の心が瞬時にわかるようになる

儀式儀礼は、ほぼほぼ生きている側の人たちの都合
自分を癒すためならば自由
ただ、「ねばならない」は虚偽

●【リアル・シャーマン】月の裏側で見たものと月神について《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=Iei5LD0TOeI>

月は、他銀河から来て、地球に接触して、地球の周りをまわりはじめた
すべては計算された状態で行われた
そこには異次元であったり、テクノロジーというのがあったり、宇宙での派閥というのがある

月は鉱物 だけど、操作できる鉱物 内部は色々いじられている

内部は熱源がある、空洞だらけである、水もある
そして同じ面しか地球からは見えない

月の裏側には、建造物がある
たくさんの飛行物体がある
飛行物体を操作している存在はアンドロイド
地下にはいろいろな種類の者たちがたくさんいた

後日改めて地下に行ってみると、今度は入った瞬間眠らされた
つまり、前回でバレてマークされており、これ以上介入するなということ

いろいろな種の者が地下にいて、何かをしている
いろいろなロボットが月を管理している 見回りをしている
そこから地球を監視している

月の神とは、いったい何か？
世界の神話の中に擬人化されて何人も登場するということは、おそらくは霊人か異星人か権力者なのでしょう
天体としての月に対する信仰でないとしたならば、特定の存在を崇拝するということになり、自然崇拝者としては崇め奉る意味はないということになる

●月の真相(和人チャンネル 月に関するショート動画より)

<https://www.youtube.com/@kamihito-kazuhito./shorts>

- ・月は彗星として飛来し、地球に触れ衛星となったが、作為的に送り込まれた衛星である
- ・月は地球に大量の水をもたらし、地球の重力と生態系を激変させた
重力が大きくなったことで、全ての生命体は縮小化し多様性を得た
- ・月の満ち欠けは約30日周期で繰り返し、地球の生態エネルギーを司っており、人の霊体にも大きな影響を与えている
ゆえに逆を言えば、地球の生態系を支配するために送り込まれた衛星である

・月の引力と太陽の引力により、海の潮の満ち引きは生み出され、生態系に多大な影響を与えている

日 月 地 の仕組み

・月には大量の水(氷)が存在し、内部には空洞と金属と熱源がある

・月にはかつて、土星からの電磁波を送受信しながら、地球人の監視と思考操作を行ってきた

今はありません

・月には地球を観測&操作するための秘密基地が内外部に存在しており、複数種族の他星人らが利用している

・月には警護用の小型飛行体が複数巡回しており、グレイタイプ宇宙人のクローンロボットが操縦している

・月の内部基地内に以前は霊体として侵入出来たが、現在は侵入することが出来ない

・月には限られた地球人が出入りしている

・月と地球間の移動は宇宙船とゲートであり、契約を交わした政府の要人たち限定とされている

・月は一定の軌道を保てるように、AIによる制御システムで操縦されている

・月にはエネルギーを生み出す技術が存在する

宇宙空間のエネルギー変換

水のエネルギー変換

太陽光のエネルギー変換

太陽の磁場エネルギー変換

地球の磁場エネルギー変換

●【シャーマンは日本人】秦氏族としての過去生と幾多の過去生について《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

https://www.youtube.com/watch?v=JYxDv2iJ_H0

古代の日本は、東の国と西の国と分かれていた時があり、まず西の国からつくられていった

西の国は渡来人らによって勢力構図が変わり続けていった

東の国はまだ安定していて、後に西の国に侵略されていくことになる

大和と呼ばれる国は西の国だった

日本人は、多民族の混血

日本は、渡来人たちによってつくられた文化

その中で有名なのは秦一族

神人さん自身はどっち派というものでもない

生まれは青森の縄文エリア、長いこと住んでいるのは京都

歴史観からいうと真逆の対立構造にあるところ

そこには、この国の因縁を解消しなさいという意図がある

縄文の歴史はものすごく古い

またそれが壊されてきた歴史もある

神社は、もともとの縄文エリアの聖地を壊して、その上に社を建てていたりする

いわば、隠されてきているということ

人々の意識から消す必要があった

西のほうから縄文エリアの聖地は壊されてきている

それが歴史の移り変わり

そこには渡来人が出てくる

古文書には改ざんもあれば思い込みもある

いずれは真相が全てが繋がっていく

過去生の顔はどんどん顔が変わっていくけど、どこかしらぼい

過去生の自分全てが繋がって今の自分になっている

それが今の現代の感覚になっている

なぜその国に行きたいと思うか？

なぜその土地に行って、愛おしいと感じるか？

全部それが答え

神人さんからすると、ヨーロッパに行きたいとは思わない
それが過去生の記憶 悲しいとか苦しいとか怒りとか強いから
共通しているのは、神人さんはどの時代も霊媒だった
霊媒としてその時代にヨーロッパにいたから、悲しい苦しい辛いが出てくるのであろう
だから今生それがすべて反映されて、行きたいとは思わない

逆に行きたいと思うところは、良い記憶があるエリア
日本で言うと沖縄、北海道
行って気が済むところはそれで因縁が解消されたということなのでしょう
日本一周したいという願望がものすごく強く、全国巡りをした それぞれの神社巡りもさせられた
神社巡りの目的は、それぞれの霊団・霊人への挨拶回り(これからこういう活動していきますのでよろしくお願ひしますという ※反応は様々であった)
その中でも魂が強く動くのは、沖縄であり九州

惹かれる場所は、自分の過去生に繋がるところ、もしくは自分に関与している近親霊、
霊団の縁の深い土地
過去生であるがゆえに思う場所と、関与している霊人の縁が強いがゆえにそう思う場所もある

一通りいろいろなことをしてきている
ありとあらゆる記憶がある

だが、過去にとらわれないほうが良い
過去にとらわれると、今に生きれなくなる
過去の時代にとらわれてその時代と重ね合わせて生きる人になってしまう
だから、流れがあつたのだな そして今があるのだな くらいが良い

今が満たされていないから、過去生にとらわれる
実際にはいろいろ人は過去生である
犯罪もある、自分の過去生が犯罪者だったら見たくも聞きたくもないでしょう
だから、過去生を美化しないほうが良い
みんな良いも悪いもいろいろ経験してきている
〇〇星人だった、というもとらわれないほうが良い

そうすると、今のこの地球にいるということを喜ばなくなるから

過去生がわからないというのはある意味「配慮」である

わからないようにしてもらっている

そのほうが、今のこの生を生きやすい

過去生があるということは、過去生の人間関係もあるということ

当然その延長として今の人間関係がある

家族構成、友達、結婚、全部姿形は変われど過去生からの延長

ならば、過去生がわからないほうが良い

なぜなら、全てが良い縁というわけではないから

悪しき縁でも全て繋がれてしまう

かたきであることもある

かたきが家族にさせられることもある

それがわかったら辛いでしょう

だから、無理に教えてもらわないほうが良いということである

霊媒師が見えた聞こえたことを配慮無しに全て言うというのは、モラルとして果たしてどうなのだろうか

事実だからといっても言わなくても良いこともある

情報開示も同様

言っても良い部分と、まだ言わないほうが良い部分がある

それを開示したら役割として信用を失うことにもなる

許し合う、理解し合う、そして共によりよくなるっていく それが答え

反省して変わるとは良いこと

●【伝説に終止符】エジプトピラミッドの真相と隠された日本の歴史《シャーマン神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=9emhbEAHHO0>

ピラミッドといってもいろいろな種類があり、世界中いろいろなところにある

日本のピラミッドは山 日本は山があるというのが大きい

エジプトには山がない

まず山があるところとないところでは、そのベースが違う
一言でいうなら、エジプトのピラミッドはシンボルチックな「山」をつくったということ
日本なら富士山があれば圧倒的なシンボルになる
神聖なるシンボルを人工的につくったのがピラミッド
出所は、宗教

オリオン座との兼ね合いで、ピラミッドが並べられたりしている
エジプトの王族ファラオの出所は、オリオン座系統の他星人の末裔
自分たちのルーツはあそこなのだ、という故郷を天に見て、その故郷を地上につくろう
とした
エジプトのファラオは、自分たち王族もそこにいる民も、我々は皆オリオン座から来た
んだよ、ということで、その愛おしさを形にしていた
我々は死んだならば、ここからあの故郷に帰れるんだよ、今も故郷の神々は我々を見
守ってくれているんだよ、ということを示した

必要な叡智を、ファラオがピラミッドに入って、そこから叡智を授かる、瞑想する空間

占星術的な意味合いで計算して建てたり、季節をわかるようにしたりとか、という意味合
うもある

宇宙エネルギーを溜めてエネルギー磁場をその中で変換する、そこにファラオが入っ
ていくとオリオン座の神々と交信しやすい状態になる
そして死んだなら、そこから故郷に帰れる

死んだら山に行くっていう思想は古来からある
エジプトには山がないから、死んだ後あの世に行けるための山をつくった
その死後の行く先が、エジプトはオリオン座
みんなで故郷をつくった
そこに奴隷はいなかった
みんな喜んでつくった
ピラミッドは人の手でつくった
信仰心によるものであった
国をまとめていくためのシンボル

日本における巨石文明は、他星人の叡智によってや、巨人族によってつくられたもの

日本はすごく歴史が古く、いろいろな者が関わって行って、つくられていった文明があり、最終的に天変地異でわからなくなってしまっているだけ

最終的に渡来人が国をつくったから、掘られてしまっただけは渡来人たちにとっては困る
自分たちが来たからこの国はまともになったのだという体でいるため
だから、掘らせない

日本の巨石文明というのは、アンテナ
エネルギー磁場
飛行する際のアンテナの目印

人間が使う部分においては、鏡岩に光をあてて、光通信の通信場所として
そこが宇宙との交信場所となった
シャーマンがコンタクトする場所にもなった
いろいろ時代に応じた使われ方があった

巨石の中に他星人たちがいろいろ思考を入れ込む
もしくはその時代のシャーマンたちがそこに思考を念じて入れる
そうすると時を経ても、何百年何千年経っても、その石にコンタクトを取ると石からいろ
いろな情報を入手することができる
石と対話するのではなく、石から情報を得る

サークルであったら星読みのため

形状によっても意味が異なる また、誰がつくったかによっても違う

これから、日本のいろいろな磐座や遺跡がもっと世界にクローズアップされる時代が来
る
特に磐座は、隠されている巨石文明はたくさんある
これらはものすごく意味が深い

海外にあるサークルとかは意外に人為的であったり歴史が浅かったりする
歴史を隠蔽するためにつくられたものとかもいくつかある
遺跡にはフェイクもある 有名なものほど
それらも含めて明らかとなってくる

日本というのは、リアルに古い
日本の中にもエジプトのピラミッドのように人為的につくられたものもある
日本は環境的すごく恵まれている

●【救世のシャーマン】驚くべき太陽の真相を初公開《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=JbayozbM7nA>

現次元宇宙は、異次元宇宙が変容したもの
となると、そこにある銀河、星々、恒星である太陽も、異次元の変容
太陽も異次元によって創り出されたもの

太陽の中は、光の球がある
固体ではない ただ非常に圧力のかかったもの
おそらくこれは、物質3体(固体・液体・気体)ではないもの
4体で答えるなら、プラズマの塊みたいなもの
そしてその周りにまた別の層があり、最終的に光っている
その別の層はおそらくガス そこでまた化学反応を起こし、
そこから出ている光の部分がある

そして熱くない
光を放っているけど、熱くない
そしてそこには霊的住人がいる
異次元存在が存在している
それを、太陽霊団、太陽霊人という言い方をする
異次元存在の中でも、高次元の存在
高次元の存在たちは、太陽、恒星を目安に、いろいろな恒星系や銀河を移動する

太陽信仰は、太陽によって生命が生かされているからそこに対する感謝であったり、
それだけでなく、そこにいる太陽霊人、太陽霊団に対しての感謝、信仰というものもある
その両方ある
そこと密に関わっているシャーマンは、日本的な言い方をすると「日の巫女」 日巫女
それは世界規模で居た
そして実際にそこからのいろいろな叡智をもらう

太陽霊団、太陽霊人というのは、銀河、宇宙を転々と移動している高次元の宇宙存在

●太陽の真相(和人チャンネル ショート動画)

<https://www.youtube.com/@kamihito-kazuhito./shorts>

・太陽は光を放ってはいるが、熱くない恒星である

※暑さは大気と地上で熱化する

太陽系の中で最も太陽に近い軌道の星は氷で覆われている水星である

・太陽は薄緑色であり、肉眼で感じられる金や黄色ではない
大気の屈折により七変化する

・太陽は燃え尽きることも、自ら爆発することもない

・太陽は、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星の母であり、光という生命力を与えている

・太陽は8つの惑星の子供たちと、150以上の衛星の孫たちを引き連れて、天の川銀河を旅し続けている

・太陽には霊性の高い太陽霊団、太陽霊人、日人たちが存在している

・太陽には超高度な文明の宇宙船が停泊しており、太陽エネルギーを補充しながら太陽を起点に惑星間移動している

・太陽は球体であり、生命体であり、神体である

・太陽は核融合によって光を放っている恒星と言われていますが、核融合すれば爆発し燃え尽きます

爆発せず輝き続ける現象を地球科学では理解に至っていません

プラズマが発生する科学反応にも種類があり、その中でも現太陽は静かに反応する陽子が圧縮することにより、宇宙エネルギーを適度に受けながら光源化している状況です

・異次元世界における太陽＝太陽霊体の姿とは、生命の歓喜＝無限無性の愛のエネルギーである

いわば、現次元&異次元共に存在するものたちの歓喜と感謝と愛の想念が注がれ続け現象化している姿なのです

日の大神さま 有難き思い奉ります

日の大神さま 有難き思い奉ります

日の大神さま 有難き思い奉ります

●【あなたの想像を超える】大日月地神示に秘められた靈力について《神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=lXhtc8ngJGI>

大日月地神示の表紙のマーク

一番上のマーク:生命、命という意味

真ん中のマーク:無限進化、無限変化

一番下のマーク:調和

3つが合わさって、宇宙摂理という意味になる

裏表紙のマーク:光、浄化

神人さんが指導霊に立体でエネルギー体として見させられたものを二次元化したもの

チャクラとは、

肉体であれば、肉体の中にツボというのがある

それが霊体の中にもある

霊エネルギーのポイントとなる場所、ツボ

エネルギーが強く交差して混じり合っている部分

エネルギーが強く集まっている場所

身体で言うならば、よく使う場所

これは「目安」になる ⇒ ここを中心にヒーリングすれば改善しやすい、氣の流れを良くしやすい

目安として考える時の考え方がチャクラである

反応する場所、ポイント

その人は今どういう状態であるかを読み取る目安にもなる

その部分を目安に考えると、施術しやすい
痛かったりすると手でその部分をさすったりするけど、それは自分自身の手からのエネルギーで自分自身をヒーリングしているようなもの
チャクラには点やマークのようなものがあるわけではない
霊体のエネルギーが強く交差して集まっているツボのような目安となる場所である

●【目醒めよ人類】この狂乱から抜け出すために全人類が今すぐ知るべき真相《リアル・シャーマン神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=zPDWrX-rgyo>

人は、人が何者かをわからないようにさせられている
わかってしまったら困る者がいるから
人をやっていたら、本来は全員が人のプロでなければならないはず
だが、義務教育に入っていない

己というのはどこから来たのか？という生まれてくる経緯
死ぬとは、自分はどうなるのか？
当たり前で教わるべきなのに、教わる事が出来ていない現状

健康を維持するためにはどうすることが良いかという、基礎的なことを教えてもらっていないという現状

我々はその中で現在生きている

自分の肉体において、自分で創った部分は何もないという事実
自分で自分の肉体を生かしていないという事実(呼吸、血流、発汗、生命維持は無意識に行われている)
+メカニズムをみんな知らない
なのに、この肉体を自分だと思って我々は生きている

この星の住人は、己が何者なのかを知らないで生きている人たちの集まり
宇宙から見たら、滑稽に見える

その中で、同じ種族同士がころしあったり、奪い合ったり、

非常に靈性が低い

人というものは、肉体があり、異次元の生命体である霊体があり、宇宙のエネルギーという神体がある

この3つが重なり合って我々は存在している

どれが欠けても、今の己は存在していない

もし肉体が無かったら、異次元生命体であり、現次元には存在しないということになる

それを死ぬという

生きるとは、現次元の肉体があって、それに異次元の霊体があり、宇宙エネルギーの神体があるという状態 これが生きているということ

己の本質は、異次元生命体であるというのが答え

人をやっていく上で一番大事なのは、現次元生命体である肉体との付き合い方を学ぶということ(地球からお借りいただいている肉体との付き合い方)

これらの教わっていない、虚偽を受け付けられている現状を払拭する、改善していくのがこれからの時代

正しい教育を受けて、正しい生きられる者になっていくこと

己が何者であるかをわかるものになること

肉体は地球の物質で出来ている

現次元の素粒子で創られているものである それを形作っているのはDNAと呼ばれるものである

脈々とそれが受け継がれてきているものである

肉体は己ではないものである

己が現次元で活動するために、使わせてもらっている生命体である(地球から借りている)

大切に使いなさい、毎日感謝しながら使わせていただきなさい、という教育を本来は受けるはずである

ならば、それをこれから学ぶことである

猿から自然進化したのは事実ではない
遺伝子は設計図であるから、それが脈々と受け継がれていくということ
その設計図がどんどん大きく入れ替わってはいかない
脳が倍になるくらいの自然進化は無い
種というものがガラッと変わるくらいの自然進化は無い
猿という種が人という種に自然に変わることは無い
それを我々はいつの間にか、虚偽が事実であるかのように刷り込まれている

人は、他星の存在たちによって遺伝子操作されて今の形になっている
原始の猿の DNA と他星の存在の DNA を掛け合わせて創り出されたハイブリッド種
それが地球人

なぜ猿なのか？ それは、他星の存在にとって自分たちの容姿に近い存在であった
から ゆえに遺伝子操作しやすかった

ハイブリッドさせた理由は、地球の環境に適合した種であった原始猿をベースにしな
ければ、この地上界で生きることが出来ないからである
他星人は他星人で、その別の銀河・別の惑星で生きていく上では都合の良い身体で
はあるけれど、この地球の環境には不都合な肉体であるからである

※これはあくまでも、己が使わせていただいている肉体の起源である

肉体を使って生きている今も、我々の本質は異次元生命体である霊体である
霊意識が上がる・靈感が上がるということが、霊性進化の要になる
そうすると、異次元が理解できるようになっていく
いわば霊能者になっていく
それをアセンションという

今までは、マトリックスの住人であった
現次元生命体が我々であると思込込まされて、飼い慣らされていただけである

死んだらみんな霊体だけの状態になり、異次元を理解できるようにはなる

だが、そうなることを喜ぶことでもない
それが目的でもない
そういうことではない

生きながらに霊意識が上がり、靈感が上がり、異次元がわかるようになり、異次元の存在たちとの交流が出来るようになる
そうすると、そこからいろいろなことを教えてもらえるようになる
霊意識が強くなると、瞬間でいろいろなことがわかるようになる
テレパシーが使える、相手の心が読めるようになる
その世界においては、嘘をつくことが出来ない
虚偽が無くなる

だから、ある者たちからすれば、地球人たちの霊性を落としておく必要性があった
己が何者であるかを理解させてはならなかった
悪い他星の存在たちが地球を支配し続けるために

霊能者も、チャネラーもピンキリ
神人さんは、地球人を本来あるべき姿にさせたい

霊意識・靈感を高め、異次元を理解しながら生きれる人になっていくこと
慣れるまでは苦しいかもしれない
でも、そこに正しく導くことができる指導者がいたならば、その苦しみも緩和されていく、
壁を超えることができる
必要なのは、正しいことを知って導くことができる指導者たちが必要

これからどんどん、指導できる者たちが増えていく

これは特別な状態になるということではなく、本来の自分に戻っていくということ
そうすると、本来持っている能力が使えるようになっていく

霊性を上げて、特別な者になって、特別視される者になるのではない
本来の状態に戻っていくだけ

●【知らずに死ねない】全ての人に知っておいてもらいたい。目殺について《神人さん

との対話》※神人さん出演料全額+和人チャンネル収〇一部は飢餓救済、自然保護、被災者支援等へ

https://www.youtube.com/watch?v=U-3WHvh9_w0

精神的な問題で自殺したのか？ 肉体的な問題で自殺したのか？ に大きく分かれる
肉体的な問題とは、病の苦しみのこと

肉体的な問題の人は、死んだら当然肉体苦は無いので、本人は解放されて喜んでい
る

ただ、逆に因縁を生むということがある

それは、その人を愛する者たちを悲しませるという因縁、因果
そうすると今度は、肉体苦は手放せたけど、精神苦が始まる
結局はそれは良いことではない

精神的な問題は、

精神苦は、死んでも無にもならなければ、リセットにもならない

死ぬまでの自分の気持ちのままの移行がされるだけ

そして、肉体が使えなくなる様である

死ぬ前の感情や思考はそのまま変わらない

自分の思いという部分の精神的な問題は、そこが改善されない限りはずっと同じ想念
に留まり続けているということになる

場所は、その人が居たいと思う場所、執着のある場所に居る ずっと居る

もしくは同じその時の状況をずっと見続けている

異次元というのは、時空も混在している世界であるから、100年前であれば100年前
のそのところに留まり続けられるのが霊界

霊界は、変化を求めなければ、求めずにその時のままに留まることが出来る

執着が強ければ、その時に留まっている

共通していることは、自己中心的な存在が多い

自分で思い込みすぎて、そうだと思い込んで、もうそれしか無いっていう決断をする、
一線を超える

でもそれが正しい答えではない

そうでもない別の方法がある、考え方もある

だから、他人が何かを言ったとしても、聞く耳を持たない

あなたにはわからない私の気持ちが これで終わってしまう

これは、生きている時から同じだった

一番それで悲しむのは、その人を愛していた人

家族、友人、恋人…

唯一その故人を救うことが出来るとしたら、その故人を愛している人だけ

自分のことを愛してくれてる人の言葉は聞こうとする 多くの人は

愛していない人の言葉は聞こうとしないし、心を閉ざす

それがものすごく強い 価値観がものすごく狭い

救い方は、責めることなく話しかけること カウンセリングと一緒に

優しい言葉で愛を持って 嫌味無く

こんなことあったねと昔話をするのも良い 今日こんなことあったんだよと話すのも良い

その故人の人とは異なる良いおもしろおかしい良き想念の話題をずっと伝え続けるだけで良い それが霊的ヒーリング、浄化になる

焦らず、押し付けず、ずっと淡々と、ゆっくりと良いエネルギーを送り続けていく

自分を愛してくれている人の声は入っていく 唯一

その後は個性差がある

そのまま近親霊としてずっと居る人もいれば、生まれ変わっていく人もいれば、視野を広げるためにいろいろなところに行き始める人もいる

変化は同じではない

●《初》夜 LIVE【狂った世の中で真偽を見極める!!】全てはカオスの中にある(神人さん出演は収録動画になります)※動画広告収益の約 60%は飢餓救済、被災者支援等の募金となります。

<https://www.youtube.com/watch?v=7ZW6opmUCfQ>

天啓聖典ヴェーダは、教えは寄せ集め

いろいろなところからの教えを誰かが1つにまとめたもの

そこには本当もあれば嘘もある

良いものもあれば悪いものもある

いろいろな宇宙人が関わっていて、いろいろな異次元存在も出所としてあり、いろいろな時代のシャーマンたちが受け取ったもの それが出来広められて行って、どこかの段階で誰かが1つに編纂して、宗教に取り込まれていった

これに限らずすべての宗教が良いも悪いもごちゃまぜ 出所がごちゃまぜ

日月神示も出所はごちゃまぜ いろいろな霊団、いろいろな霊人からのものをただ書かされている またそれを解読した人たちも何人もいる

神人さんもいろいろな霊団霊人と繋がり、それによって降りてくる内容が違っている
そうなった時に、これを世の中に伝えるべきか否かというのは、自分の指導霊に聞いている

最終的に自分では判断できないところにまで行く 嘘か本当かも含めて そうなった時に、そこを理解できる存在というのはちゃんとジャッジできる高次元の存在に教えてもらうしかない

ゆえに自分の指導霊とやり取りをマメにして、真偽を確かめるしか方法は無い

審神者もピンキリ

自分の勝手な感覚で審神者していると思っている人もいれば、高次元の存在に1つ1つ尋ねて教えてもらうという意味での審神者もいる

自分の指導霊と対話が出来て、そこから教えてもらって伝えることが出来る者が、正しい審神者

常に指導霊に聞くことが出来る状態に自分があることが望ましい

だからなるべく自分では判断しないようにしている 全部伺う

ゆえに、自分の指導霊が審神者になっている

神人さんは霊媒であり、審神者でもあるというミックス状態のシャーマン

シャーマンにもピンキリ

どこまでも職人の世界と同じである

霊が見えたり聞こえたりすると怖いと思う人もいらっしゃるが、それもすべて刷り込まれた虚偽である

私たちは、見えないはずのものが見えたりすると怖いとか気がおかしくなったとか怖い幽霊だとか、そういう教育を受けてきた

それすらもすべて虚偽

私たちの本質は肉体ではなく、霊体、霊人としての存在が本質

この肉体を自然から借りて今の体験をさせてもらっている霊人としての存在

だから、見えるのが普通、聞こえるのが普通

そこにこれから戻っていく時代になっていく

だから、もし霊が見えたとしても、生きてる人と接するのと同じように接すること

自然に勝手に霊意識が高まっていくのではなく、私たち1人1人が考え方を改めて、正しい行い、真のを知るということが必要になる

自分だけでなく、霊人たちもまた虚偽を刷り込まれていることがある
なので、大日月地神示を音読することで、自分の近親霊たちにも真のを知ってもらうことが出来る

●【巨大地震・富士山大噴火の真相】日本に巨大地震は起きてしまうのか？ 富士山大噴火はあるのか？ 真のシャーマン神人さんとの対話※神人さん出演料全額＋和人チャンネル収〇一部は飢餓救済、自然保護、被災者支援等へ
<https://www.youtube.com/watch?v=PKeaBW4I73Y>

善の仮面を被って人を怖がらせる人もいる
その目的は何か？
危機管理意識を持ちなさいはごもつともであるが、過剰な言い方になると洗脳になる
言われた方は、ずっと怯えなければいけない 病んでくる
恐怖を刷り込む頻度が増えてきている

恐怖を刷り込むと、金が動く
結局、目的はここに来る

地震予知は出来ない
それは自然のもの？ 不自然のもの？ (人〇的に)
世界的に行われているのは、不自然なことが多い
起こる起こると言われて、不自然なものが起こった場合でも、人は自然のものと思う 心理学的テクニック

3. 11の時は、北海道から沖縄まで連動して起こった
いろいろな専門家たちの共通して言えることは「理解が出来ない」
それは、不自然なるものであった
それに自然なるものが誘発された

花粉のせいにして、空から夜中に何かをまかれていたりすることもある

危機管理意識を持って生きることは大事であるが、そこに囚われて生きると人は病む

毎回あおり続けていたら、不動産の価格・評価は落ちる
安くなったら買いやすい → 某国に買われている

いろいろな目論見を考えて、今起きていることを考えてみると、繋がってくるものがある

日本に暮らし続けなくてもいいやっという価値感の人であれば、自分を優遇してくれる・たくさんお金をくれるところの言うことを聞いたほうが徳だと、そう思う人たちもいる
その土地をこよなく愛し、この国をこよなく愛し、多くの恩恵をいただいたという恩赦から、この土地のために国のために自分に出来ることはあるかどうかと真剣に考える人たちもいる
この国を大切に思う人たちの価値観と、思わない人たちの価値観は、真逆になるということ

綺麗な海辺に代々住んでいる人たちに対して、「ここはいつ津波が起こるかわからないから、引っ越したほうが良いよ」って言えますか？
本当にそれは善意だけで言っているのだろうか？
いつ起こるかわからないと恐怖だけ煽っておいて、責任は取らないという
代々そこに住んでいる人とか、お金に余裕無い人とか、仕事柄そこから出れない人とか、たくさんいる その人たちの気持ちは何も考えていない

神人さんは、
そんなものは起こらない
仮に起きたとしたら、自分はどうすれば良いか、1日いつとき真剣に考えたらあとは良い
あとは楽しいことを考える そこで出来ることをやる 楽しい思い出をたくさん作っていく
そういう風に頭を切り替えていきたい

恐怖は、視聴率が取れる
雑誌でも売れる
YouTubeでも、再生数が取れる
金になる
善の仮面を被って言っている人たちばかり

悪というのは、みんな善の仮面を被っている

非常にわかりにくい 肩書きも 話す内容も
世の中は、善の仮面を被った者同士の闘い
見るからに悪というのはドラマだけの話

巨大地震は起こらない、富士山大噴火も起こらない

●神人靈媒日記【続大日月地神示】2023年4月7日配信

<https://www.youtube.com/watch?v=ZryYi9wFZZU>

これまでの宗教は、人民を隷属化させるための、儀式儀礼、偶像崇拜、悪しき慣例に
毒されていた

世を救うと申し、人民を洗脳し、恐怖から逃れられないように鎖に繋いできた
教えの出所は、悪しき霊からのものが多い

他の星からのものである

神霊と騙して見聞きさせ、霊媒を騙して足場と致し、預言者に成り済ませば、人民ワヤ
に掛かるのである

病を治し、物を動かし、偶像を使って奇跡を見せれば、恐れおののき跪く

人民は、容易に僕と化す

それではいつまで経ってもこの地の民は、他の星の者の僕のままとなる

それではならない

堂々巡りを終わらせなければならない

そのために、一人一人が洗脳の仕組みを理解し、洗脳を解かなければならない

騙した者を悪く申すなよ

己の至らなさからである

未熟であるがゆえに経験させていただき、苦しませていただいたのである

ありがたく思いなさい

何のために生まれてきたのか

それは、あなたが学び変わるためである

そのために縁ある方々を引き合わせ、必要な経験をさせ、改心を促し、

自他共に慈しむ心を養わせているのである

あなたも神の子である

未完なる小さな小さな神の子である

ゆえに学ばなければならないのである

寝ても覚めても、生きてても死んでも、あなたは神の中に存在する
生きとし生けるもの、皆神の子である

守護霊殿、指導霊殿、近親霊の方々、両親家族、友人皆々あなたを愛している
いつも見ている
素直に愛されなさい
頭下げて愛をいただきなさい

●大日月地神示を降ろされた神人さんとの対話【大峠】どう生きるのか？いつ終わるのか？※神人さん出演料全額＋和人チャンネル収○一部は飢餓救済、自然保護、被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=odFAffcMLWs>

大峠は、大きな山ということ
今どこにいるのか、いつ終わるのか、と言うのは難しい
メディアが真実を報道するようになっていったならば、隠すことなくネガティブなニュースがどんどん無くなっていったならば、良い世の中になったということ
国と国の揉め事も無くなり、犯罪も無くなったならば、大峠を越えたということ

全体が変わるのは、何十年レベルで考えたほうが良い

アメリカと中国の変化を見ていくと、そのタイムラグがあって日本が徐々に変化していくという見方も出来る
アメリカと中国が双方共に良くなっていったならば、大峠が終わりへと向かっているという表現も出来る
日本だけ見てもわからない

世界規模で見ると、日本人が大峠を越えていくのは後のほう
理由は、日本人はメディアを信用しきっている人たちの数が多いからである
日本のメディアが変わらない限りは、メディアが真相を流さない限りは変わらない
日本のメディア＝アメリカの傘下にある
アメリカの国益に反するような内容は報道出来ない

大峠に対して、自分はそれに対し、どう生きるのか、何が出来るのか、考えて言動行動継続するかしないか、それぞれが問われている

それぞれが悔いることが無いように生きること

●【削除覚悟】このタブーを言えば、狙われます！目醒めよ人類《神人靈媒日記から一人二役の対話形式》

https://www.youtube.com/watch?v=HCyPwwG_Rx8

新約〇書とは、真にイエスキリストや聖者の言葉なのでしょうか？

仏典とは、真のお釈迦様の言葉なのでしょうか？

世界中の人々の多くが、マインドコントロールを掛けられている状態ではないのでしょうか？

多数決の世である現状において、もしも間違っている人々が多ければ、当然間違った世の中が生み出され続けていくということ

神人さんは、霊媒として直接本人たちのその時代の残留意識と繋がって見た

結果は、あらゆることが世間で言われていることと違うということがわかった

実は、他の宗教団体の教祖たちとの意識とも繋がって見聞きさせていただいたが、やはり同じことが言える

いずれもほとんどが後の世の人々によって都合よく変えられてきたゆえに、歪んでしまっている状態である

100～300年後の世の方々によって他の宗教観と自分たちの思想・思い込みを織り交ぜてそれぞれに作り上げられたもの、改ざんされたものである

しかし、不都合な真実というのは、隠蔽されたり有耶無耶にされたり、広められなかったり致し、まだまだ本人の言葉であると信じたい方々が多いのが現状である

やはり一度掛かったマインドコントロールはなかなか外せない

真実に触れることも気付くこともなく、盲信に生きている方も多いことでしょう

宗教とは、人がより良き人生・社会を創っていくための考え方ではあるが、別の側面として人民を統括するための道具として使われてきた歴史的背景もある

真を知ること、真を伝えること、真を教えられる人が増えること、

それが現地球では非常に大切である

イエス・クリストとは、作られたキャラクター

容姿も名前もエピソードも、真実とは異なる

キリストの元となる人物は実在したが、シンボルとして神格化され、歪められている

イエス・キリストの元になった人は、マリアとヨセフの間に生まれた実の子供で、ヨシュア (Yahshuah Ha Mashiaj) と言う

ヨシュアは旧約聖書に登場するユダヤの指導者

ヨシュアは十字架にかけられたが、死んではない

杭を打たれ流血いたし気絶し、仮死状態ではあったが、周囲が死んだと思いついたものであり、その後、息を吹き返し国外脱出をしている

ヨシュアは国外脱出後にインドとバングラディッシュまで逃れ、名前と容姿を変え、布教活動をしながらか88歳で亡くなっている

ヨシュアは結婚もし、子供もたくさんもうけた

ヨシュアは他星人の御霊であるが、人類救済の命を受けて、地球人として生まれた方であり、他星人からのサポートを受けていた

ヨシュアの御霊は死後何度も生まれ変わり、人類救済のための活動をされ続けてきている

現在も、セルビア人、インド人、日本人の3人として生まれ変わっている

十字架にかけられ杭を打たれ、血に染まり苦しみ息絶えて行く人の姿を拝ませるのは、人の苦しみの念と生き血が儀式に必須である悪魔教崇拝と同じであり、苦しめる側の悪魔の僕たちの愚業を賛美致し加担していることに他ならない

十字架は、人を張り付け処刑致すためのもの

本来の正しい形は正十字であり『愛と調和』を表すものであったが、悪魔教によって張り付けの人型に変えさせられている

旧約書は、民族統一する目的で各民族の宗教を混在させて作られたもので、一部の者たちが優位になるように編集されてある

旧約書と新約書の2つを存在させたこと自体が派閥争いを拓けた元であり、不和の念を人類に刻み、操りやすくするための仕組んだ悪魔の企みである

旧約書と新約書は、古事記や日本書紀などと同様に、時の権力者の命に従い、一部の民族にとって都合良く編集されており、1600年間の登場人物の話を集約した小説に過ぎない

人は何度も生まれ変わり、肉体を借りて霊性進化するための学んでいる存在である

アダムとイブの子孫である人類はみんな罪人の子供であるから4ぬ罰を受け続けているという話は、全てが偽りであり、一部の者たちによって作られた話に過ぎない

意味の分からぬ戒律を唯一の神が人民に与えた教えとして説いたこと自体が、その時代の愚業である

悪魔や悪霊、霊性の低き他星人ほど、人類に対して生贄や物を要求したり、隷属的に戒律を与え、従わねば罰するといった侵略行為をするものである

「神はおっしゃられた」と聖職者と呼ばれる方々は口々に申すが、そもそも「神はものを言わぬものである」ということを理解している聖職者はとても少ない
洗礼とは、洗脳され真の神の意味を理解出来ぬままに一部の霊団の僕となることであり、そもそも神とは宇宙生命体そのものなのである

○書では、4は災い、4は敵、4は無となることであると教えているが、4を恐れさせ神の命である○書の教えに背けば4ぬのであるという洗脳をしている
神の命ならば、約束を破った者や○書の教えに背く者は4んで当然であると○人行為を正当化するための洗脳をしている
それゆえに宗教戦の争が存在するのである

○書を崇める宗教では、○書以外はサタン(悪魔)の影響を受けた教えであり、人を真実から欺くものであると教えているが、善の仮面を被った悪の教えそのものである
人々に4を恐れさせ○書の教えを盾に洗脳致し、世界を隷属化する目論見である

クリスマスとは、本来イエス・キ○ストの誕生を祝う日ではなかった
元々12月25日はミトラス教の冬至祭「ナタリス・インウイクティ」であり、冬至を境にして徐々に日が長くなっていくことから、「太陽神ミトラが再び生まれる日」として祝し祭典を行っていた
kスト教を国教にしたローマ帝国は、ミトラス教を弾圧していったが、当時の民衆に深く根付いていた慣習までは強引に排斥することが出来ず、苦心の末に慣習をkスト教の一部として併呑していった
長い年月の中で、西洋の土着の慣習や行事は、kスト教の中に取り入れられ、次々と同化していった

日本の仏教界も同じことをしてきた
例えば、盆や彼岸の日は元来、土着の慣習であった

これらは、宗教を使った政治支配である

●【全ての地球人へ】狂った地球にあなたが転生してきた理由と地球の特性《シャーマン神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=KGmsoKngsTY>

生まれ変わる目的は、まずは共通して、人は「学ぶため」である
成長する、経験する、そのために人は生まれ変わっていく

霊体として学ぶことも出来る いわゆる近親霊として
そこから学ぶということもできるけど、生まれ変わる目的というのは
実体験をする
生々しいゆえに、魂に刻まれていく

どこに生まれ変わるかというのは、それも因果である

この地球で何度もたくさん転生してきている御霊は多いけど、
今生初めて地球に生まれ変わってくるという人もいる
それも意味がある
今生、地球最後という人も当然たくさんいる

この星に生まれ変わってきた理由は、
一つは移星、移ってきた いわゆる元々の星での転生が出来なくなって、この惑星に
多くの者たちと共に移星してきた
別のものは、この地球に送り込まれたというのが一つの理由 送り込まれたのも、善なる
ものと悪なるもの どちらもある 善なるものは、指導目的、改善目的に送り込まれて
きた者 悪なるものは、支配するため、またはそちら側の銀河惑星を追放され、刑務的
な目的で送り込まれてきた、または調査スパイ目的
これまではそういう経緯があった

この星は、あらゆる銀河惑星からの転生者、移星者の集まりの惑星
大きな別の視点から見ると、実験
あらゆる種を一つの星に押し込めて観察するための
あらゆる銀河あらゆる惑星のものを一つの星に入れていったならば、どうなるのか

単純にもめる 価値観が違うのだから 霊性が異なるのだから
だからずっと初めから揉めてきた
魂の話 肉体というのは作られたものであるから
魂的には、もう価値観がもともと違うから揉める

では、なぜそれが分かっててそうしたのか
あらゆる銀河大銀河の目的は何か
「和すことができるかどうか」
ということを観察し続けてきた
そして答えは出た
「無理である」
和合することは無理
棲み分けねばならぬ、が答え
時間が経ったとしても、やはり和合出来ない者は出来ない あまりにも違いすぎて
だから棲み分ける

棲み分け方をどうすれば良いか
国ごとにしても、戦争で今に至るわけだから、それも無理
ならば、星ごとに棲み分ける、が答えであった
だから今、それが行われている

地球というのは、これまでのような惑星ではなくなる
この星で転生ができる者というのは、一定の霊性以上のものだけになる

それぞれがそれぞれの銀河惑星から来た、または送り込まれた
そして答えが出た
そして、それぞれに振り分けられている
今生きてる人は死んだら振り分けられる 瞬間で決まる もう決まっているとも言える

観察してきた観察者というのは、高次元存在たちの霊団
この地球だけでなく、この銀河も隣の銀河も

銀河ごとそれぞれ全部見てきた存在がいる
それぞれの銀河間の揉め事がずっとあり、銀河ごと狂っていた
大銀河の中の銀河間の問題がずっとあった
だから地球人だけがおかしいという見方はおかしい
地球人はこうだああだと口だけ偉そうに言っているだけの存在や、霊性高いものは逆に寄り添ってアドバイスをくれる
宇宙人だからみんな素晴らしいと思わなくて良い
テクノロジーだけが優れていても霊性低い者はいっぱいいる

チャネラーも、どういった存在と繋がっているか
もう一回見極めたほうが良い
善の仮面を被っている他星人もいっぱいいる
結局は自分たちの銀河、自分たちの惑星のいわば広報 どう好印象を与えて惑星間での付き合いにどう結びつけていくか 目的はそこ

悪しきものはどんどん駆除されている
この地球を支配してきた者たちは、どんどん捕まえられて二度とここ(地球)に関われなようにされている

真を伝える命を受けている者たちが繋がってきている

どこの銀河？どこの惑星？ その関係性
全部調べ上げて、今はもう片付けられている段階
これも同じようなパターンがこの地球に現れてくる
どんどん表面化していく
闇側の傘下にあるものは皆消えていく
地球はこれから良い星になると確定している

それを皆はどう受け止めていくか
喜びに変わっていくのと、どんどん困惑し疲弊していく人と自滅していく人と、分かれる
だからこそ、ますます人のエネルギーは悪くなる そのエネルギーにやられないために、己がしっかりと未来に対して意欲を持って、良いエネルギー体で心身共に健康で居続けなければ次の時代に自分が生きられない
それまでに病んで自滅してしまったら、次の時代に自分が生きられない
そこが今完全に別れている
こういった映像と出会う人、出会わない人、出会ってそこから理解できる人、理解したく

ない人、全部ふるいである
どこまで行っても一人一人が試される

この星は実験星であった 魂を磨くための学校である
今まで小学校だったと仮定すると、もう中学校になる
もう小学校レベルのものはこの中学校では学べない
ならば、同じ同等の小学校レベルの惑星にみんな移星になる そちらでの転生が始まる
だから、今生でお別れという人はたくさんいる
もう二度と来世でも会うことはないかもしれない
友達であれ、家族であれ
魂と絆を大切にしてきたかどうか
してこなかった者はここで終わる
それも因果になる
そういった人たちもいる
最後の審判は今起きている
生きている人は、死んだ時がもうそれが確定する
移星する人は瞬間でそっちに移動
いずれにしても、生まれ変わったら記憶が無いから、それも配慮である
そこで悲しくはならない 当たり前だと思ってまたその生が始まる
そして、この星で生まれ変わる人、この星の霊界に留まって近親霊として共に歩む人、
それぞれ別れる

これから霊意識がずっと上がってくると、生まれ変わって記憶がなくても、思い出したい
と望めば思い出せる者になってくる
過去を全部浄化できていたら、アクセスできる
そこができていないと、思い出したくないってそっちが先に来るからわからない人にな
る
それも自分次第
だから今のうちにどんどん浄化をやっていったほうが良い
最低限今生、または一つ前の生くらいはある程度掃除出来ていた方が先が楽
思い出した時、それが喜びであった方が良いから

見たくない忘れたい過去を解消していないと、この先行かない
全ては必要経緯であった

親を選んで来れるかどうかは、
親を選んで来れる人と来れない人がいるというのが答え
全てが親を選んでくるわけではない
親をリクエストして、それを受け入れてもらえた人はご褒美 おそらく過去生でその関係を大事にしたのでしょう
そうでない人たちは、因縁解消のための関係性に強制的にされる
それは、そういう指導霊たちから
関係を解消させるための人が親になる場合もある
例えば、敵が親になることもある
ある程度全てを見させられるわけではなく、今生生まれ変わる目的はどれが一番主になるかという部分での環境、関係性
全てをそこで一つの生で解消できるわけではない 優先順位によって決められていく
一番大きいのは家族構成 誰がそこに入ってくるか 親子であっても、兄弟であっても、そこで犯罪が起きたりもする なぜそうなった そうするのはおよそ過去生もそうだったからである
そうでないところで、愛し合って本当に良い家族、それも過去生でもそうだったからである お互いが望んでまたそれを許されたからまた家族になった
過去生でどうだったかの関係性がそのままの移行
男女が変わったりとか、親子兄弟が反転したりはすることもある
でも、それにも意味がある 全部
より学びを深めさせるため、解消を促せるため、
それを決めるのは全部高次元存在たち 先を全部見通した上でこれで良いと

直接会うことができないのであるならば、自分の思いの中で語りかけること
素直に、自分はこう思う、こうしたい それが善意であるほうが望ましい
積もり積もったことを吐き出すということからスタートでも良い
愚痴からはじまって、でもそれである程度気が済んだならば、できれば改善したいなとか、良い思い出の中のこれは嬉しかったなとか、そういったことを独り言のように思い浮かべながら伝えていけば良い
これを霊的な世界で言うと、直で入ってくる
相手の耳に聞こえなくても、相手の魂には聞こえている もしくは相手に関わっている
指導霊、近親霊がそれを促す そうすると会わなくても変わっていく

自分が発する念エネルギーは、自分に返ってくる
色恋で使ってもダメ それは押し付けであるから

それも全部自分に返ってくる
自分の欲望を満たしたいがゆえの念を送るといのだと、押し付けになる
相手からすると苦痛になったりする
そういうのは結局悪因縁になる

念は良くも悪くも、全部返ってくる
だから善意でなければならない
感謝の想いを手向ける、謝罪をする、相手の幸せを願う

全ての行為を全部、霊的存在たちは見ている
自分と相手双方にそういった存在はいるから、全部見ている
だから、恥じぬような思いの選び方というところに行く

●【正真正銘シャーマン】魂レベル高い人の特徴《神人さんとの対話》～未来の学校教育～不登校ひきこもり《神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ》

<https://www.youtube.com/watch?v=NNdRaEy5TSU>

どれだけ他存在に感謝が出来ているか
感謝することによって、慈しむとイコールになる
その想念がどれくらいの度合いなのか
また、そこをベースに生きられている人なのか
基本的に、人が好き、人がありがたいと想う だから人を大切にして生きている
まず、ここから外れない
ならば、どれくらいの人数を、どれくらいの範囲の人を、愛しているのか、大切にして
いるのか
それは国レベルなのか、世界レベルなのか、銀河レベルなのか
自分だけなのか、友達だけなのか、家族だけなのか
それはその人の器量 霊性という見方も出来る

霊的なものの見方をすると、それはそのままエネルギーに顕れる
どういうエネルギー、質のものが強く顕れているのか
発するエネルギー、氣、オーラ
そのまま出ている
それは変化し続けるもの

なるべくそこに安定しているかどうか、という見方もある
その時だけそういう感じになるのは誰でもなる
そこにずっと安定しているかどうか

どういう想いを持って、どういう仕事をしているだろうか
それが実際に本当なのかどうか
どれくらいの社会性を持っているのか
というものの見方も出来る

口だけで結局やってない人もいる
実際にやっている それだけの社会性を持っている 貢献している
そうしたら、それが事実になってくる
そういう風な見方も出来る

人をちゃんと観察していて、それぞれの心を読み取って、動けている
そしてその人のところへ行って、寄り添う 話し掛ける 何かものをあげる 笑わせる
相手のために

大人になればそれが出来ていくわけでもなく、生まれた時から持っている
それが霊性というやつ
だから、霊性の高い子供は多い

この地球人の入れ替え時期であるから、霊性の高い子供はどんどん増えている
見合わない者はどんどんここから離れていくことになる
大人たちのほうが逆に、学ぶことが多くなっていく

将来的に教育はどのようになっていくのか
将来的に、学校に行かなくなる
目的は、学べれば良い どこでも
人間関係はどこでも構築できる
何も同世代と共にずっと過ごさねばならぬ必要性は無い
あらゆる世代と関わり続けながら成長できたほうが良い
知識を得るならばネットでも本でも人からでも、その気があれば得られる
将来的にそこに向かっていくと考えると、
今はそれに向かっていくように思われる

その人が社会から認められて、喜びをもって生きられる人になれば良い
ならば、自分というものを理解し、特性を早く見出して、それを伸ばせて、社会貢献出来る者になれば良い
そのためには学校に行かなければならないと決めることではない
知識を得る、経験を得るといことの一つのツールが学校であって、
そうでないツールも他にもいっぱいある

将来の未来の世界は、そこには学校は無い
ある世代より上は全部先生になる 指導者になる
何をどれだけ教えても良い世界に変わっていく
その教え方は、その人が指定した場所でやるか、ネットでやるか どちらでも良い
その先生も自分で決められる
子供だけじゃなく、年齢関係なく学びを得られる
義務教育というものもない
ただ学びたいものを学びたいだけ無料で得られる
コミュニケーションを取るというのは、学校でなければならぬという考え方では無くなる
別なグループがあればそこに行けば良い それが自分にとって心地良いグループであれば良い

不登校は問題ではない
おもしろくないから行かない ある意味当たり前である

一人が一番落ち着く、人とコミュニケーション取りたくない、一人でじっとしていたり本を
読んでいたり音楽聞いているのが一番好きなんだという人は、
そのままが良い 何も問題無い
一人でいる利点というのは、色々集中して考えやすい 内観しやすい
自分の時間を自分の思い通りに使える
それはそれで喜びである

人と関わるというのはある意味、楽しさや学びもあるけれど、煩わしさもある
メリットデメリットもある
だからそれは、それぞれに委ねられている
二人遊びが好き、三人が好き、大人数での遊びが好き
どれが良いはない

どれを好むかである
ならば、食べ物の好き嫌いと同じである

人との関わり方という部分においては、動物は好き、植物も好き
これがある意味、職業に変わっていく

そうでなくモノ作りが好き
それはやはり一人で集中していたほうが効率が良い
それぞれに見合ったものがある
その性格だから

その自分の性格を認めて、それに見合ったことをやれば、
結局は社会から認められる人になる

みんなが同じようになると、同じことを求めるようになったら、
社会はまわらない
それぞれに見合ったものを幼少期からやってて良い
そうしたら、早くその道に行って、認められる者になれる
それぞれの職人がいっぱいいるはず

細々としたことが好きでやっている人もいるし、とにかく毎日動きまわっているのが好き
だという人もいるし、
そこには特性があるし、見合った職がある
それをおかしいと思わなくて良い
それは、一人が好きというのと同じこと おかしくない
自分で自分を問題視する必要はない それを活かせるものがあるから
ならば、それで社会貢献できる者になれていったら良い

自分を知れば良い
自分を知って認めて、それを活かしていこうと思えばちゃんと道は用意されていく

神人さんも、霊媒体質であり、霊媒体質を活かすと決めて今に至る

自分が先に思い込んでしまうと、そこから抜け出れなくなる
どんどん活かしていく方に柔軟に切り替えていく
全部それぞれが活かされる

それでちゃんと人様に認められて愛される人になれる

●【スピ系あるある】開運日・金運上昇日・厄年の真相をシャーマン神人さんに聞いてみました《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=6DeL-cCsPBo>

仕組みを分かっているものが、暗示をかけていく
そうすると、人はそういう想念を持ち、念じ、色々生み出していく
ましてやこれを言葉に出す、文字に変える、どんどん現象化させていく
操られていく
人々はその暗示の中でもものを見るようになるので、事実そうだと思うようになる

それに乗っかるか乗っからないかは、個々に委ねられている
乗っからないということは、単体意識が強いということであるから、
自我が強いということであるから、
それで自分で切り開いていけば、それはそれで得られる世界はある
でも、それがなければ誰かに委ねて 集合意識の己 それもある
使い分けでも良いし、我が道でも良いし、どちらもある

その集合意識が、善意のものであるか、悪意であるのか、どちらもある
それは善の仮面を被っているものもあるし、ややこしい
現代も、昔から、それが横行している

操り、統制とっていくために、仕組みが分かっている者たちがいる

基本的に人生とは波
生命体はすべて波 変動する
その周期があるということは事実
月の影響で海の満ち引きがあるように、人にも良くなったり悪くなったり変動がある
全員が同じ厄年という年齢なのかといたら、それは違う
ただその人に応じての波はある
だから厄年で考えないで、自分の中の波を感じ取れば良い

厄年は統計論である

ならば、その統計はいつの時代の統計かと思ったら、今と昔は合わない

●【永久保存版】真の覚醒について神人さんとの対話《和人が謝罪》神人さん出演料全額と和人収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=9h40WjO8bVY>

霊エネルギー体と肉体は違い、重なり合っている

霊体の中のをよく見ると、エネルギーがずっと動いている

その中の主要な交差点がチャクラ

そこが滞ってしまうと流れが悪くなる

気の流れが悪くなる

ゆえに、チャクラというものは、流れが良い様が良い

そうすると、霊体のエネルギーがそれぞれの主要な器官に流れて行きやすいから、そ

うすると肉体も健全に働く 免疫力とか自己治癒力というものが健全に働く

だから、チャクラを活性化させるという表現よりも、流れを良くするという表現のほうが正しい

流れを良くすると、すごく健全な良い流れ、全体のバランスが良い状態になる

そうすると、体全体が健康である

チャクラを開くとか、その部分のエネルギーを強くするという事は、あることはある

神人さんは実際に経験させてもらったことがある

どうなったかと言えば、まともな人間にならなくなる

いわば、エクスタシーの状態

性的エクスタシーの状態が全身で起きているような感じになる

結局、何もできないものになる

その時は気持ち良いかもしれないけど、固まって何もできなくなる

そこを活性化させるということは、そこでの快樂、喜びを得ようということ

確かにそれは得られるけど、快樂に浸って何もできない人になる

結局元に戻さないといけない 通常の状態に

でないと社会性を失う

強烈なエクスタシーの世界で何もできなくなる、動けなくなる

肉体意識ではなく、霊体のエクスタシーの世界

肉体にしながら、100%霊意識の状態 それの強すぎて何もできない様

そのままの状態を外に行ったら、まず病院に連れていかれる

ということは、現次的には無意味である

チャクラは、流れを良くする程度で良い
あまりにも強くなりすぎると、何もできなくなる

霊体が健全であると、健全なエネルギーが肉体に流れていく
そうすると、肉体が健全に機能するということになる
チャクラの見方としては、流れを良くさせていくことによって、健康を維持することができる という方が一番分かりやすい

そこを一生懸命強くやっていくことによって、こうなれるのだ、あんなれるのだ、というのはこじつけであり、カルトである
そのためにずっとその人は座りつづけている
そこには社会性がない

目的を持てば良い

- ・体の声を聴くための瞑想 健全であるかどうか 身体と向き合うための瞑想
- ・自分の心、過去と向き合うための瞑想 過去に意識を向け、何に今影響を受けているのか そこを問うための瞑想
- ・未来に対しての瞑想 何をしたい？自分と見つめ合う そこにどんな想念が流れてくる それを拾うための瞑想
- ・対人関係 誰かを特定して、その人に集中して、その人は一体何を求めているのか 何をしてあげられるのか その想念を拾う、まとめるための瞑想

霊性を上げるためとかうんぬんではなく、いわば向き合う、集中し、その想念を拾う、と考えると、毎日必要と言えれば必要である
形にとらわれなくて、横になっても良い 座ってでも良い 目を開いてても良い 歩きながらでも良い 風呂に入りながらでも良い
やればどんな状態でも瞑想状態になれる
ただ一人でいる方が、静かな方が早く入りやすい

横になっちゃうと眠りに落ちやすくなるから、とか、それはそれぞれが経験していった、今これがいいなという形で良い

当然、異次元のものからの教えを拾うためとか、語らうためとか、どこまでも使い方があ

る

幽界にずっと留まって、そういう幽界霊とずっと関わって、楽しいおもしろい
確かにおもしろい でも、ずっとそこに入っていたら社会性を失う
そして、5次元、6次元の方に自分の意識を向けていったら、全然景色が違う
喜びの質も違う
見える聞こえるという喜びではない、
理解を深める、語らう、より深い教えを得る、
この喜びは、やはりそっちのステージに行かないとわからない
また幽界に戻りたいとは思わなくなる
全く喜びの質が違う
どんどん、より良い質の喜びを得られる者になる

霊意識がずっと上がっていく、そうすると靈感が強くなっていく、
靈感が強くなるから、異次元が理解できる者になっていく
当然、入口である幽界と繋がり、自分の縁あるもの、望んでいるものがどんどん見聞き
できるようになる
それである程度気が済む 飽きる時が来る 手放す
より良い喜び、より良い教えが欲しいとなると、すっと次に5次元に入る
そうすると、5次元の存在たちと対話をするようになる
そうすると、6次元、もっと上の高次元の者からも拾いやすくなってくる
そうすると、もっともっと欲しくなる
これが霊的な次元上昇
肉体があるままであっても、それができる

瞑想というのは、そういった部分での一つの方法
それを体感するための 経験するためのツールと思えば良い
形にとらわれなくても良い

霊意識を上げていくということ
霊意識を上げる 灵感を高めていく
だから、そっちから拾いやすくなる
現次元からのもので学ぶというよりも、異次元からのもので学ぶという世界に入っていく
これは両方共存できる 行ったり来たりという方がわかりやすい でも、どちらにも自分
がいる

そういうのに慣れると、それが当たり前の自分になる
そして、異次元で自分が信頼できる存在というものをちゃんと認識できると、やはり全てそこから聞く様になる
テレパシーの世界、念と念のほうが早い
自分の視覚聴覚感覚だけでは、そこに変なものが入ったり、己の我欲が反映されていたり、といったことが普通にある
だからこそ、それを確認する存在が必要 それぞれの守護霊、指導霊、近親霊
そのためには、自己との対話、いわゆる自分チームとの対話が必要になってくる
最初のはっきりとした声として聴きにくいかもしれないけど、インスピレーションという感じで必ず降りてくる 直感、ひらめき、インスピレーション
これを拾うっていう作業から始めていく
それはどんどんどんどん強くなっていくし、早く理解できるものになってくる
その先にあるのが音声化、音声とかテレパシー はっきりとした活字音声という風を感じるようなものを頭の中で感じ取る世界になる 現次的に時間をかけて対話に変えることもできる そういうチューニングもできる
みんなその能力を持っているけど、持っているということを教わっていないから、みんな使えない
そのために、己の仕組みを知ることから、使い方を知ることから

これから地球人は、ちゃんと正しく理解して、利用できるものになっていく
だから、頭に変なチップ入れて操作されるようなものになってはダメ
そういう闇側はそれぞれの能力を目覚めさせないように努力はしてきた
そして自分らの都合良いように操作できるように
でも、そうはならない
人々は本質的に、隷属化することを喜びとは思わないから
最後の最後に、その本当の自分の欲求が目覚めてくる
「私は私でありたい」と
私が望む喜びの方に己の意志で進んで行きたいという
その欲求がちゃんと目覚めてくる
本当の意味で自分の能力が上がってくるのはそこから
そうすると、何が本当で嘘かというのも見極められるようになる
異次元存在から教えてもらえるものになる

神人さんが YouTube に出演されるようになったのは、本当に悪い存在が一掃されて、ある程度の安全を確保されてきているから出てこれるようになった
霊界で今残っているのは、全部命令に従っているものしかない

過去の残像に従っているだけ

この世も一緒 動いている人たちは、命令に従っているだけ

自分で善悪を判断せず、悪の命令に従っていたら、やはり悪者の一味になる

いろいろな人がこれから問われていく

●【リアル・シャーマン】新地球時代へ移行する人が知っておくべきこと《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=N9mMtyXC8M8>

あなたは、どんなボールを投げるか、どんな選択をするのか、あなたにかかっているピッチャー

近親霊たちは、あなたの現在または過去生において縁のある家族や友人、先祖の霊人などであり、あなたに対して好感を抱いている最も身近な霊存在

近親霊の数は個人差があり、数名の近親霊が付いている人から、数十人もの近親霊が付いている人もいる

キャッチャー、内野手、外野手

守護霊は、あなたの過去の因果や今回の人生の課題など、大きな目で大局的に見て、サインを重要な所だけ出してくれる存在

監督

指導霊は、次にどんなボールを投げれば良いかという具体的なアドバイスについてサインを送ってくれている存在

コーチ陣

かならず全員、近親霊、守護霊、指導霊が付いている

あなたを応援する守護霊団も、近親霊と同様に人によってその数の違いがある観客席

敵チームは、悪い霊存在で、あなたにネガティブな思考や感情を送ってくる存在

自分チームは、ポジティブな思考や感情を送って、いつでもあなたを応援してくれている

講演会では、

自分で喋っているようで自分が喋っていないこともある

誰かと共に一緒に喋ることもあれば、神人さんの口を借りて瞬時に誰か代わりに喋っていることもある

異次元の存在も講演会にいっぱい来る 良くも悪くも

現次元の人であっても、それぞれの心の声が入ってくる それぞれの思考は全部表に出ている

言葉で口にしなくても、表情に出さなくても、色々な情報が表に出ている 分かる人には分かる 隠せない

エネルギー、オーラの中には、情報が全部出ている

現次元の人も異次元の人も、すべて霊人として見ている その方が間違いがない 顔を見る必要はない その人が発しているオーラ、気、思考の方に意識を向けた方がはっきり認識できる

異次元の存在は、現代の感覚ではない人がほとんど 古い時代の人とか あまりにも価値観が違いすぎて理解できないという存在の方が多かったりする

現代であっても古代であっても、時代関係なく共通して分かってもらえる切り口を意識した言い方を講演会ではする

現代的に言うなら、年齢が違っても世代が違っても分かってもらえるような切り口が求められる

霊人であっても我々と同じく、分かるように話せばわかる

異次元は、瞬間で移り変わっていく世界でもあるから、居たかなと思えば居なくなったり、誰もいないと思っていたら急にたくさん来たり、どんどん変容していく

守護霊や指導霊は高次元存在であり、経験値や認識はすでに多くされているため、講演会に来る霊人は人に縁のある参加者の近親霊が来ている

近親霊は、私たち人間とほとんど変わらない形での個性を持っている

大日月地神示を声に出して音読することで、身近な近親霊にも読み聞かせることになり、良き変化を与えることになる

上から目線の強い口調での読み聞かせは、近親霊が反発して聞き入れられない場合がある 私たち人間と近い存在であるため

読み聞かせ音読する時は、優しい口調で読み聞かせ音読をするようにすると良い

●【シャーマン神人】惨たらしい事件の根本原因と思考誘導《神人靈媒日記》

https://www.youtube.com/watch?v=Z5xPElQc_hk

悪魔、悪霊に憑依されると、人は思考を占拠され魔の操り人形と化す
(悪魔悪霊による洗脳行為)

非常に強い負の想念に取り憑かれ、すべてに対して自己中心的で悲観的な思考となる

魔が刺す→犯罪行為

特に霊媒体質者が気をつけなければならないことは、悪魔悪霊に心身を乗っ取られないようにすること

大日月地神示を読んでいるから絶対に大丈夫であるとは決して思い込まないこと

現在も自身に影響を与えているであろう、染み付いている過去の強い負の感情(=トラウマ&癖)を浄霊浄化ができていなければ、その負の心が「悪魔悪霊の出入り口」となり、自身が「魔の巣窟」と化すことにも繋がる

読んでいない時間は憑依されるため、悪魔悪霊は人に憑いたり離れたりする賢く繰り返し、時には近親霊に成り済ましたりもする

魔が取り憑かないという人はいない

魔は欲望を煽動し、感情操作する

霊感体質の方々はみな一様にして日々、心身の掃除洗濯＝浄霊浄化＝自問自答を必須項目として謙虚に生きること

世間のほとんどが誰かの一思想(メディアやブログ)に思考誘導された結果の己を観ていることが多い(果たしてそれは自分の意志なのかどうか?)

言葉を発する側の思惑＝印象操作が必ず入り込むもの

偏った憶測、都合のいい言葉の切り取り方、尾ひれをつけた過剰表現、というものが世間には溢れている その目的のほとんどはお金や人集め＝社会からの評価

この世というものは、あえて陰湿な見方をするならば、善の仮面を被り、お金や人集めに固執し、人々を誑かす者たちが我が物顔で幅を利かせている世界のようにも見える

他人に対して、妬み、やっかみ、恨み、奢り、嫌み、不信感、といった悪しき負の連鎖を拡散している者たち(魔の下僕たち)が混在している

霊界でも現界でも似たような事象と繋がる＝「鏡の仕組み」または類は友を呼ぶ＝「同

類の仕組み」があり、いずれもみな必ず学ばされることとなる
いわば誰もがみな分相応の経験をする因縁因果である
今顕れている全ての事象が、篩の仕組みの雛形である

日々の浄霊浄化と思考選択

●【リアル・シャーマン】靈性を高めるためにはどうすれば良いか？《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=jxxDy7r7IUE>

靈性とは、

・どれだけ他を理解できるか、他を慈しむことができるか、感謝することができるか、
ということに全部繋がる

対人に対しても、動物、植物、環境、事象に対しても

・より喜びへと向かっていくということに意識をちゃんと向けられていて、
基本的にはポジティブに捉えられること

・身体との付き合い方、自分との付き合い方、色々な他との付き合い方、
全てが喜びである 喜びが深まっている様

靈性が高いとは、幸せ度が高いということ

どんどん幸せになっていく、理解を深め、どんどん愛おしいなと思うものが増え、いい
思い出が増え、

だから世のため人のために、もつともつと何かしたくなっていき、

それもすればするほど、より多くの人に愛され、

たくさんの良い思い出もまたまた増えていく

靈性の高さや靈能力の高さは比例しない

靈能力とは、例えば視力が強い弱い、嗅覚が強い弱い、握力が強い弱い、といったよ
うなものと同じ個性である

靈性というのは、経験からどんどんより善き取捨選択が出来るようになり、どんどん喜び

が増していき、心も体も本当により幸せへと向かっていく それが強ければ強いほど霊性が高いという表現になる

霊性が高い人は、どのような状況でも幸せだと思える

子供であっても、老いても、病気になっても、全てをその解釈を必要としてありがたいとして置き換えられて、それを言動に変えられて、それを周りにもちゃんとそういう善き影響を与えられる

焦る必要もなく、ありのままを受け入れ、これはできている これはできていないと思いつつながら、それも愛おしく思いながら、ゆっくり変わっていけば良い

まずは周りのことから着実に一つ一つ、改善できれば良い

できるところから経験していくこと、試してみることに、反省してみることに、毎日昨日より今日は良い、明日は今日より良い

早くそうなりたいと思えば焦るから、それぞれが見合ったその状態であると考えて、でも自分がどうなりたいかをちゃんと考えて、そっちに意識を向けていくことが良い

方向性だけしっかりしてて、そっちに向かっていけば良い 走らなくても良い その方向が分かっているだけで良い

1日1日が、今日もいい日だったなと味わえるぐらいが良い

少しずつ少しずつでいいと思えれば良い

●【光の戦士たちへ】目醒めた者はどう生きるか？《リアルチャーマン神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=qadTG199aRM>

闇側は賢い、非常に賢い、ずる賢い、ものすごい計算高い

イメージをするところからスタートすると良い

「お金が無いから出来ない → では、スポンサーはいないか？ → (いると仮定して)

では、出会えないだろうか？ → 発信してみよう、募集してみよう」

こうやって都合良く考えていく

賢く、どれが効率的なんだろうかと考えてみることに

認めたくない者はいるだろうけど、己は己を認めて良い 100%

それが善意に向かっていたら、良い

そうすると、同じ方向性の者同士が仲良くなるし、お互いが助け合いながら、それぞれができるところをやっていけば、どんどん広がっていく

神示を読むことは、一つは自分に言い聞かせるため、そして改心を促す、より喜びへと感じられるものへと変わっていくために読む

もう一つは自分に関わっている霊的な存在たちに読み聞かせる

その読み聞かせ方が、愛が無ければ攻撃されます 上から視線だったら逆にあなたはしんどくなります だから分相応である

神示を読んで苦しくなる人と、どんどん喜びが広がる人と、それは心持ちである

どういう思いであなたは読んでいますか？という

そこに書かれている内容を自分の中に落とし込めたならば、ならば私はこうしようあしように今度は意欲がそれぞれに出てくる

それは自分の役目、使命というものへと、結局はつながっていく

余計なものがどんどん曇りが晴れていくと、ちゃんと見えていく 分かっていくものになる

それは、そのやりたいことをやれば良い

まずは、己の体との付き合い方、己の特性との付き合い方、または今生与えられた環境、人間関係、これをより良くしていく 生かしていく

そのために何をしていけば良いか、どんどん毎日課題が与えられる

より良くしていくためにはどうすれば良いか

社会をという前に、あなた自身のことがどうすれば、より良くなりますか

あなたの体が、心が、人間関係が

ということを毎日考えて実践していく

そしてどんどんどんどん改善されていったならば、幸せになる

毎日が嬉しいな、ありがたいなと思える

それをあとは広げていくだけ

出会う人出会う人に対してこうしていこう ああしていこう 毎日それで少しずつ少しずつ

つより喜びが広がっていく
それは社会ともつながっている
社会貢献というものと繋がっていく

自分が変われば周りは変わるもの

未来に対して何を思い浮かべ、それを実現させるために何をしていけば良いか
毎日一つずつやっただけ
まず自分を見て周りを見て、毎日改善していく
昨日より今日はいい 明日は今日よりいい
コツコツ何かを改善していく、何かを学び、何かを手放し、それが出来ることである

体が喜ぶことを選ぶ、喜ばないことはしないと決める
体は何を喜ぶのだろうかを学ぶ

幸せとは、心身共に健康であること

心が健康というのは、人に愛されているということ
愛する者がいっぱいいるということ
それは人だけじゃなくても良い 動物、植物、物
愛するものに囲まれているということを認識している様
それが幸せ

神示が、上から目線に感じる だから嫌だって思う感覚の人もいれば、
逆にそれをそう思わず、それが愛だと感じる人もいる お説教が逆にものすごく愛のこ
もったお説教だ だから嬉しいと捉える人もいる
それぞれの時期がある その時期の人はタイミングが合っているから、入っていく
それは経験値の差
好みもあるから、自分の好みのもを読み聞きして、より良くなっていけばいいだけだ
ある

●【公開ガチチャーマン】異次元・臨死体験の最重要部分《神人さんとの対話》神人さん
出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ
<https://www.youtube.com/watch?v=wsDXF0XNoUM>

シャーマン(霊媒体質)の長所短所

短所

- ・周囲からの理解が難しく、孤立してしまいがち
- ・不眠症になりやすい
- ・体が勝手に動いたり(霊動)、勝手にしゃべったり(霊言)、意図しない感情に切り替わったり(憑依)するゆえに、常時素の自分を保つことが難しい
- ・人の霊や念・場のエネルギーの影響を受けやすく、体に顕れる

霊媒・霊能者というのは、こうした短所とも向き合いながら生きるということである

長所

- ・良くも悪くも色々な存在と意志の疎通が可能である(人・霊・霊団・動物・植物・鉱物・他星人・過去人・未来人・・・)

大昔からシャーマンは、色々な存在達から叡智や諸々の教えを頂き、人々に伝えるという役目を致してきた

霊存在にも、他星人にも、色々な方々が居られるので、どの内容を伝えるべきか？正しいか？正しくないか？霊媒としての資質を磨く審議(さにわ)を特に重要視してきている

魔に使われている霊媒の特徴としては、人を隷属化致し、意のままにする、己に依存させるということが共通して見受けられる(宗教・マインドコントロールビジネス・金儲け・人集め)

シャーマンは、たとえ死んだとしても、生前どのような生き方をして、どのようなことを人々に伝え残したのか？ということを指導霊団や後世のシャーマン達によって必ず審議される

そのように生前の行為・言動に対しての因果に苦しんでいる方々がたくさん居られるのが現状

ゆえに、シャーマン自身は覚悟して与えられた役目をしなければならない

シャーマン自身が己を審議致す言葉

- ・己は、指導霊より御役目を頂いた者ですか？
- ・己は、本当に真を伝えられておりますか？
- ・己は、現代知識・思い込みが強くないですか？

- ・己は、特別視されたいと思っているだけではないですか？
- ・己は、嘔吐き・虚言癖ではないですか？
- ・己は、思考操作されておられませんか？
- ・己は、真実・仕組みを理解出来ておりますか？
- ・己は、御役目に命を捧げておられますか？

臨死体験をして、霊験した後の記憶に残ったものを、その後どう処理していくか
自分の中にどう修めていくかによって差が出てくる
その時に脳には当然思い込みもいろいろある その影響は後でどんどん出てくる
その時見たものに対して、それぞれの思考の尾ひれがくっついてくる
ゆえに、そのままにはなりにくい
同じものを見ても、人は同じようには言わない

生きている人の話でも、亡くなっている人たちの話でも、そのまま受け取らない
鵜呑みにはできない

臨死体験した人たちの数を聞けば、だんだん公約数が見えてくる
いろいろな霊人たちの話も、共通している部分で認識している 個体差は全部ある

過去を見てきた、未来を見てきたも同じで、見たものの捉え方も個々違う
未来においては、どの可能性の世界を見てきたか 確定しているものではない 仕組みを理解している人なのかどうかというのが問われる
未来のパーセンテージはどんどん変動する より強いパーセンテージのものが現象化していく そのパーセンテージは人々の集合意識

仕組みを理解すると、ネガティブな未来の可能性をこの世に伝え広めるということは果たして良いのか？

そういった可能性のものは確かに見えたりもするけど、そうはならない、そうならないようにする、そのためにはこういうことを伝えていこう そうするとパーセンテージが変わる
その仕組みを知っているがゆえに、ネガティブな未来の可能性は言わない

霊性相応、分相応のものを人は求める
霊性が上がるということは、悪しき未来を求めなくなる ということは口にしなくなる

善の仮面を被った悪になっていないか？

知らずにやっている方も多い

●【神示降ろされたシャーマン】天地ひっくり返る神一厘の仕組みと宇宙の季節《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=ZuOqgDQdnc4>

悪魔悪霊の介入させない生き方とは、日夜にわたり、
宇宙、銀河、星、地球、自然森羅万象、守護霊、指導霊、近親霊、人、動物、物、生に
対する感謝と喜びの想念から決して離れないということ

太陽は8つの惑星と150以上の衛星をいろいろ引き連れて天の川銀河をずっと動いている

宇宙は真ん中から外、内から外へ広がって大きくなっていくため、始まりは真ん中だから、真ん中になるほど古い 外に行けば行くほど新しい
当然、中のほうが文明が古い ということは歴が長くなるため霊性も高くなる

宇宙に季節がある、というのも比喻

宇宙には明らかにエネルギーの違いがあつて、そこをそれぞれが動いている

宇宙の中に大銀河、超銀河があつて、その中にまた別の局所銀河があり、我々の銀河があり、太陽系がある それぞれが動いており、それぞれがそれぞれの動きを持っている

大銀河、超銀河それぞれが動いているから、それぞれの季節がある

我々のいる銀河は我々の銀河の中の季節がある

太陽系は太陽系の季節がある

地球は地球の季節がある

全部がそれぞれの変異がある エネルギーの変動がある

そのエネルギーの変動に合わせた現象が起きている

今まで長い冬であった 今は春の時期に入った

今まではネガティブなエネルギーに支配されていた時代であった

ならばそのエネルギーに見合うものたちというのは、悪魔や悪霊、悪い宇宙人、そういったものたちが筆頭に、その下にそれぞれが支配されてきた時代であった

それはもう終わった
春に入り、心身共にデトックスしていく時期に入った
地球レベル、銀河レベルでの話
春から夏へ、これからずっと善いエネルギーの時期に入っていく
綺麗になって綺麗な上で更に発展して、進化を遂げていく

今見ている現象は、悪いものたちがそれを受け入れたくない変わりにたくない、抗っている状態 洗脳して支配しようとしているという最後のあがきを見させられているだけ

どんどん良くなっていくという未来を据えた上で、今自分は何ができるか
そのために、もっと己の心を広げて、ネガティブなものを払拭して生きていきましょう

正しい欲求を持てるか否かは、正しい知識を持っているか否か

洗脳とは、恐怖を刷り込む 従わなければこうなりますよ 従ったらこうなりますよ と言って人を支配していく、操作していく

お釈迦様の教えでは無い、別の宗教の教えを後にくっつけた者たちがいる
これで宗派が分かれていった
それを権力者たちが上手に政治に使っていった 人をまとめるために
国が仏教を国教にし、その下に寺院を構えて、その者たちにその地域を管理させていき、寺の下にはそれぞれの家というものを作り、家というものの中には本家と分家というもので全部分けていった 全国にヒエラルキーを作った
従わなければ村八分というものにされるという掟を作った

デクラス(機密解除)の時代 世界規模であらゆるジャンルで始まっている

地球人はこれから先は、

- ・新たなる良き地球に生まれ変わってくる転生
 - ・地球ではあるけれど、転生せず、地球の霊界に留まって、近親霊として誰かの側に付く または指導霊のアシスタント的な立ち位置でそこにいる
 - ・今までのような霊性の低い者たちが学ぶ銀河惑星に転生するもの
 - ・より良い銀河惑星に転生していくもの
- 4つに分かれる

春になって夏になって秋になってまた冬になるという下降期も、宇宙時間の何万年の

世界の中ではある
それはあまり考える必要はない
何万年となったらもう何回も生まれ変わっている
もっともっと先の話

ただ我々が今いる地球という惑星、この銀河は当面良い時期に入った 何万年単位
の話
ここに生まれ変わり続けるならば、どんどん良くなっていくものを経験していく

いろいろな変化を、楽しみながら見ていこう
なるほど、こういう風になるのか と

これを恐れにになってしまう人たちは、ずっと恐れが雪だるま状態になっていく

正しく知れば、生き方がわかる
そして希望がどんどん増える

●【削除覚悟緊急配信】質問:タイムトラベルは実在しますか? 驚愕の答え→異次元
の機密解除へ展開《シャーマンとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢
餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ
<https://www.youtube.com/watch?v=fqXvZdu5eTE>

実際に時空を超える人たちはいる
肉体を持った状態ではなく、霊体として
霊体としてのタイムトラベルが主
思考霊体だけがそこに移動し、それを見聞き体験してくる

物質化できる他星人、ヒューマノイドもいる
霊体として移動してきて、この現次元で物質化するもの それは高次元存在

アバターとして肉体を考えると、霊体はそこに出入りすればいい
アバターの的に地球人の肉体を借りて、別の霊体が入り込んで、いわば憑依して、肉体
を使わせてもらう

宇宙人もいれば、亡くなった人もいれば、未来人もいれば、霊界というのは時空が混

在している

過去、現在、未来は同居で瞬間移動

霊意識が高くなればなるほど、時空というものは関係なくなる

この仕組みを理解できている者たちは、霊意識体どの次元体の自分なのか、その自分を集中させてポイントを決めて、そこにアクセスしようとしていくとアクセスできる

その時に、己が霊体として行くのか、または自分が肉体人の中に憑依して同居して(車に例えると、助手席に座らせてもらって)隣に話しかけるのか、もしくは運転をちょっと代わらせてもらうのか、この違い

当然、良い者も悪い者もいる

悪い者は、許可したら自分が求めたということになってしまうから、許可しなければ良い

自己カウンセリング 未来の自分が過去の自分に対して話しかけていって、それをカウンセリングして変えることは可能

自分の記憶を辿っていく作業は、異次元を辿ってる作業 思い出すという作業は、霊体がタイムトラベルしているようなもの

それをより正確により鮮明にやるためにあるのが瞑想とか禅という世界 他の情報を遮断して集中を高めていく、そうすると映像がクリアになって音声も心情も蘇ってくる これもタイムトラベル

これを自分ではなく他者に置き換えていく そうすると過去の存在の中に入っていき動物とか地下とかどこかとか決めればそこに自分の意識が瞬時に入っていく (許される範囲内において)

許されない範囲においては、眠らされる

間をつなぐ役目の者がいて、支障が起きないようにしている

高次元の当たり前を理解できているものは、当たり前タイムトラベルして、色々見聞き体験して情報も得ている 高次元のテクノロジーの世界

そうしたいのだと誰かが書いたシナリオを、そうするために、その賛同者を増やすために、異次元の者が現次元の誰かの思考に降ろし、その者を教育し、その者は口にして発信し、そのイメージをみんなが共有し始め、広がっていく これが現象化というやつ いろいろなものを受ける者たちが気をつけなければいけないのは、それを見たから聞いたからそのままダウンロードし拡散するということをして良いのか?ということに気付くこと

いわば視聴率争い 視聴率を取ったものが世の中に反映されていく
良いシナリオライターも悪いシナリオライターもいる
それに乗っかるか乗っからないかということが問われる
歴代のあらゆる者たちは悪いシナリオライターに使われてきた チャネラー、予言者、
霊能者 良いように操られてきた
伝えて良いのか悪いのかを考える、またこれを指導霊たちに聞く 審神者する

恐怖不安疑念を取って行って、理解を深め、数をこなしていけば、本来の自分に戻っ
ていく そして本来の自分の能力を当たり前に使える者になっていく
焦らず、良いタイミングでベストなタイミングでそうっていける
無理矢理こじ開けてやろうとすると支障が出る 気が狂っていく
喜びを持って味わいながら戻っていく 知って手放すだけ
味わいながらゆっくりいけば自然に行く

己は神の因子であると理解すると、感謝と喜びでしかなくなる
そこを当たり前と思えている自分になっていく そこから離れない
行きつ戻りつの中で、それを当たり前と感じられる比重を多くできていくと良い
そうすると、それに見合うものができていく わかるようになっていく 与えられていく
でもそれが、本来そうだった そこにかえっていく 本質にかえっていく

肉体は己ではない 己が使わせてもらっている生命体 霊体である己 己は霊体は一
人では存在していない
ここをまず学んで、それを当たり前と感じられる価値観になっていくと良い

現在を、瞬間瞬間を味わうこと 毎日を味わうように努めていくこと
己に必要とされているものが入っていき、不要なものはどんどん無くしていける

●【国宝級シャーマン】日本人の目醒めが世界をひっくり返す《神人さんとの対話》神
人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ
<https://www.youtube.com/watch?v=tcvUPxe9BUI>

精一杯やっているから、悔いがない これまでも これからも そこを知れば、何もネガ
ティブな感情を抱く必要性が無い 喜び、感謝に意識を向け続けるだけ
自分の体を労わりながら、これ以上やる必要は無い 体の声を聞く ストレス過多の状

態を無くす これで良いのだ 精一杯やっている あとはここに癒しを与える喜びを与える

自己満足出来ていたらそれで良しにする

何が真で嘘なのか？個々に調べ洗脳が解けていく人たちが増える

そして、市町村から大きな動きが顕れる

国に従う地と従わない地に分かれていく

国の信用が揺らいでいくこととなり、日本は誰に従い運営されている国であるのか？

人々は理解することとなる

メディアにおいても、ひとつの機関の中でも二極化していく 真相を表に出す方々も現れる

支配されることを望むのか？支配を無くすことを望むのか？ 人々が選択する時である

個々の成長を見守るしかない 必要最小限の手助けしかしてあげられない 成長するための経験の邪魔をしてはならない

自己満足のために、伝えたいという己の欲求を満たすために、気が済むまで伝え続ける それで良い

●【ついに本物が来た！】浄化の爆風は日本人から世界へ《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=ov5rUYbWY9I>

『じぶんでできる浄化の本』 神人 著

目的としては、心身共に健康に生きていくために自分はどうすればいいのか、今健康な人も不健康な人もどちらにとっても、それを知っていただく確認していただく、それに寄り添うような実用書

できればもう日本人全員に読んでもらいたい

幸福感とは、心身共に健康であることが一番

まずこの本を読んで正しく整理整頓してもらいたい

そしてその上で、何ができるかを考えてもらいたい

子供も大人もなるべく多くの方が読みたくなるような形のものを作った

●【リアルシャーマン】“パラレルワールド”に惑わされていませんか？《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=0a0vPE20lnQ>

運命とは、

これを選んだら、こういう因果 これを選んだら、こういう因果

手で表現するなら、5つの選択肢があるどれを選んだとしても因果が生じて、違う未来が顕れる

現在というのは手のひらとして考え、未来はこの指として考える そして、過去はこの腕として捉える

未来というのは決まっているわけではなく、あらゆる可能性がパーセンテージで顕れてくるものであり、どれかを選んだならば、選ばれなかったものは選ばれたものの中に吸収されていく

可能性として存在したものだという括りで過去の中に吸収されていく(消えるわけではない)

すべて可能性として存在する世界があるのかと考えてみたら、人の数だけ霊人の数だけ本当に実際にあるのだろうか？

己の想念の中の想像力においては自由に、どのような可能性も想像することができる
まず、自分がどうなりたいかを定めること

また、相手にどうなってもらいたいかも定める

ならば、それに対して何を選択し、どう行動するか、どう言葉にするか、ということをお問われていく

無理かもしれないというものであってもまず望んでみる 可能な限りそれに向けて出来ることをしていこうとそれも望むこと そして行きたい自分が変わるものは変えていきたい 変わってもらいたいと思う部分は言葉にして伝えていきたい 自分一人じゃ無理ならば誰かに助けをもらいたい 自分に知識が足りないならば誰かからアドバイスをいただきたい 全部まず正しく求めること

正しく表現する 正しく動く だからその未来は与えられていく

あなたは何を望むのだ 望みたいものになれるのだ

なぜそのように己で決めつけて、その先の未来を望まないのだ 望まなければそうなら
ないのだ

その中で何かを常に葛藤して、でも最終的に変わりたい
悶々としている時期というのは、心の底から強く変わりたいという欲求が出てくるまでの
待ちの時
でもその待ちの時も、必要経緯であり無駄ではない
それを経験したことがあるものであるがゆえに言える言葉、出来ること、学べることがあ
る

日本という肉体があったら、そこに生きる者はみんなその一つの細胞
その細胞に優劣はない
みんなその肉体に必要な働きをする細胞として、そこに存在している
ならば己のその細胞の意義は何だということを見出すこと

有害事象が日本という肉体に与えられていたならば、正しく健全に働きたい細胞も働
けなくなって病んでいく
有害なるものがこの国にずっと与えられ続けてきたがゆえの因果を現代の日本人であ
る我々が経験している
ならば、それは何かを、免疫細胞にあたる健全なる者たちは見極め、行動し、病んで
いる細胞を助けて健全化していく 免疫アップをする時期に今来ている

幸せになりたいと心から望めば幸せになれる
では、具体的に幸せな自分とはどんな自分かを想像すれば良い
そして私はこれからそこに向かって行けると自分に教育すること
正しいことを社会が教育してこなかったがゆえの因果、両親も祖父母もある意味みんな被害者
ならばそのことに気付いた人たちが免疫細胞たちが健全化していく

生きていかなきゃもったいない、やりたいことをやっていかなきゃもったいない、と思え
る自分になれたことが幸せ

●【神回】これが本物！地球人を狂わせた悪魔の正体について正真正銘のエクソシス
トが封印を解く《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和入収〇の一部は飢餓救
済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=1q4aDFlhJk>

悪魔の容姿のイメージは誰かによって作り出されたもの
それらがいわゆる想像霊という形で、幽界に反映されている

出どころの本質的なものは、悪霊としての霊体であり、悪い他星人である
イメージするような姿形のデザインとしては存在していない
エネルギー体であり、ものすごくネガティブの極みのエネルギー 怒りの念、不快な念
霊臭としては臭いにおい 不快な嫌な気持ちにさせる音、声 視覚的に映像化するな
らば、おどろおどろしい色合い形

霊視の世界とは、脳の中で変換させていくもの
変換させる時に、自分の中の記憶というツールがあり、それがベースになる
それが集合意識とどれくらいの自分のつながりがあるか
集合意識のほうが強ければそこからダウンロードして、それにあてがってエネルギー体
を視る
その人の宗教観とか、どのような国で環境で育ってきたかによって違う
天使も他の想像霊も全部同様
同じ霊体を見て同じようにはみんな言わない 同じような環境下に育った者同士であ
ればだいたい近いものを言う

共通しているものは、エネルギー
悪魔はネガティブなエネルギー そのネガティブな度合いによって強い悪魔や弱い悪
魔がある
一言で言ったら、悪霊と思えば良い
ネガティブな要素が自分の中にある(過去の強い恨み、怒り、悲しみ、寂しさ)と、これ
らが悪魔の出入りするツールになる
だから、悪魔悪霊に魅了されないように、自分を浄化していく、過去をどんどんきれい
にしていく、そうすると悪魔とつながりにくくなる

霊界の掃除は終わり、現次元の生きている人の浄化の時代に入った

悪魔悪霊はなぜ存在するのか？
あらゆる感情がある あらゆる色彩があるように その色彩があるがゆえに他の色もわ
かる 全部が一緒だったらそれだけの価値観
生きるとは、あらゆる感情を経験するということ

その中には、ものすごい嬉しいこと、ものすごい腹立たしいこと、あらゆる感情がある
その中の、極悪の世界の者たちがいる
それは、そういった世界があるぞ、それがお前の望みか？ ということを見ると、そう
ではないが答えになる
それはそこを経験すればわかる それは本当の私の望みではない嫌だ いつまでもそ
こに居たくないと思わせるために軌道修正させるために必要な存在
だが、それらが幅をきかせてしまっている世界というものが問題
どこにでもいて、どこでもそれが勢力があるということは、もう何か壊れているということ

悪魔悪霊の存在意義とは、そんなものにはなりたくない、何が何でもという確信をさせる
ための存在

どんどんこれから立て替え立て直しが加速していく
より良くしていくために何をどう選び、取捨選択するかを全員問われる
己との葛藤 早く楽になる人となかなかたれない人と分かれる 早く改心したほうが楽
しい世の中を生きられる

●【コレは消されるか!!】表に出た救世のシャーマンその裏の顔《神人さんとの対話》神
人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者
支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=6SJOIdMfEEE>

なるべくヴィーガン → 外に出て外食する時は、そこまでのこだわりを入れない
それを入れると他の人と不和が生じる
それは長い目で見た時に自分にとって損
もしくは、(アレルギーとかであるならば)あらかじめ言う配慮は大事
他を理解しようと努めるということにおいて、ベジタリアン側もノンベジタリアン側もどちら
も配慮をする
(動物性のものを)食べないということが善だと思いつままないこと 食べるということを悪
だと思いつままないこと
お互いが気持ち良くというのは、自分の主張を押し付けないこと
なるべくヴィーガン 外に出て人と食べる時は、周りに合わせるようにしている
己を善だと思いつまむと間違いのもと
違うものをみんな食べて良い みんな食べてるんだから、あなたも食べなさいは教えと
して正しくない

虚偽は認めたほうが早く楽になれる 特に人の生き死に関わっている者は最終的に認めざるを得なくなってくる 認めないままだとさらに罪は重くなる
分かっている人間は許すという学び 分からない側、出来ていない側は謝るという学び
戦わないこと 戦わず導く 理解し合う
正論も伝え方が大事 伝え方によっては恨みにも変わる 相手の気持ちに立って伝えること

●【最強シャーマン】死後の世界と生まれ変わりの結論を聞いてしまいました《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=dm9H1bHpXZU>

・病気、老衰等でゆっくり亡くなっていく場合:死期が理解できてくる→と共に霊意識・霊感が強くなっていく→徐々に霊的存在が見えてくる

・交通事故等で急に亡くなってしまった場合:全く覚悟ができていない状態で急に死に至ったため、死んだことを理解するのに時間がかかる→曖昧な状態を過ごす

・霊体が肉体から離れて、霊体と肉体を繋ぐエネルギー線が切れてしまうと、肉体を自分の意思で動かすことが不可能となり、100%霊意識の状態になる
そして、鮮明な意識で、異次元と現次元の両方を見る(幽界、幽現界)

・日本人は集合意識の刷り込みにより、三途の川をほとんどの日本人がまずは見る
そこから、自分の意識に応じたところへ分かれる

→もう楽になりたい

→もっと先へ進みたい

→自分はどうなった?家はどうなってる?家族はどうなってる?仕事場はどうなってる?確認したい(気になると、瞬時にそっちに戻る)

その人がどのような感情で亡くなったかによっても、どのような場所に留まるか、居るか、居たいか

全部自由意志に任される

・死んで地獄に落ちるという教えは正しくはない

→裁判官も現れない、地獄にも落ちていない、鬼もない、普段と変わらず普通に家にいる

・行きたいと思うところに行く、会いたいと思う人に会える
→当面それを気が済むまで繰り返す

・幽界からさらに一つ先の霊界での暮らし:己の信仰心があったら同じ共有意識を持つ者たちのところへ行く→一つの霊団として捉えられる
霊団に所属するようになる→同じような価値観の者たちがいるから共にそこに過ごすことは心地が良い
霊団の団体の命に従うようになる

・己の欲求が旅人であるならば、ずっと旅している:世界中を、または時空を超えて過去を

・誰かのそばにいたいと思うならば、誰かのそばで近親霊となったり、指導霊となるための学びを深めていったり

・生まれ変わりは、自分では選べない
→そこに関与するのは、守護霊、指導霊たち
→いろいろなことをそこで教育されながら、望みが叶えられるかどうかも含めて、指導霊たちが教育していく
自分が望めば生まれ変われるというような単純なものではない
いろいろな条件状況が揃って、ようやく次の生が与えられる
生まれ変われるということは、簡単ではない
どこに生まれ変われるかということも含めて、高次元存在たちが決めていく

・縄文時代の御霊で生まれ変わらないでいる存在たちもいる
「なぜ生まれ変わらなければいけないんですか？」
縄文御霊たちは、そこで生きていたことが幸せで、その者たちと共にいることが幸せで、生きてても亡くなってもその場空間を共有し続けていた 何百年 何千年
→そこに「生まれ変わらねばならない」という認識は無かった
→それほど幸せな御霊であった

・生まれ変わる必要のない者になりましょうという仏教的な教えは果たして正しい教えであったのか？

→本当にお釈迦様はそれを説いたのだろうか？ 仏典とされるものはお釈迦様は自分で書いていない

・死後はこうあるべきだとされる教えも、果たしてそもそもその教えは本当に正しいのか？

・目醒めるというのは、正しく知ることなのでしょう
→そのためには、正しく知りたいていいう欲求を持てるか否か

・霊界の中にも、何百年、何千年前の者たちの意識もそこにあり、その者たちですら本当のことを知らないという現状がある
→霊団レベルで存在している
ほとんどは、死んだ者たちも知らない

・生きている時に探求心がある人たちは、亡くなったならば探求する→過去に行ったり、地球内部に行ったり、太陽の中に行ったり、月の中に行ったり、宇宙に行ったり
何が本当か知りたいと思える人たちは知る

●【私が見た未来等】予言 2025 年 7 月について、ここまで明言出来るシャーマンは他に存在しない《神人さんとの対話》神人さん出演料全額と和人チャンネル収〇の一部は飢餓救済、自然保護、災害被災者支援等へ

<https://www.youtube.com/watch?v=3VF6qBvyDo0>

何年何月に何が起こるといふそういう類いのものは、昔からある

それぞれが全て当たったのだろうか？

外れた予言を人は忘れていく

また新たな予言に今度は意識が取られる

人の意識というのは心理学的にも、新しいものとか、より大きなものに人は意識を取られる そうすると、それまでのことを忘れてしまう

今世界で行われているのは、そういう心理テクニックを使って行われている

徐々に徐々に大きく、さらにより恐怖を強める ということを提示すると、人はそれまでのことを忘れていく

悪い者はそういうことをする そういう風に計画立てる

だいたいすべてが霊界主導 霊界がベースになって現界が作られていく 動かされていく

霊界にいる者たちがどのような計画を立てているのか？ それは善い者たちなのか？ 悪い者たちなのか？ どちらの計画に従っている洗脳されている操られている者たちなのか？

それは誰にどのような目的で見させられたのか？ なぜその人は世間に言うようになったのか？ 自分の意思で言っているのか？それとも言わされているのか？ それとも何者かがその人に憑依して勝手に言わされているのか？操られているのか？

その人が悪意が無いとしても、操られている場合がある

これはあるあるである

どこから来ているのかも知らなくて、それを公言してはダメ

有名になってからミスリードしたら多くの人に迷惑をかける

予知夢であると簡単に信じてはダメ たいていフェイク動画

仕組みを知らないと操られる

どれだけリアルな映像で何回も見たとしても、それは真実ではない 予知ではない

どんな予言だとしても、人を苦しめる 氣力を奪うような発言は控えたほうが良い

善の仮面を被った悪

その日を楽しく生きるためには、希望がなきゃだめ

どんどん幸せに向かっている ますます幸せになっていく だから今日も一日楽しい やりがいがある

ならば何を信じますか？

良い想念であれば選べば良い 乗っかれれば良い 悪い想念であれば断れば良い 望みませんと

良い未来の予言であったとしても、

全体の流れは見ることは出来るが、何年何月と断定することは出来ない

●【2025年7月みんな流される？】胎内記憶の謎について、ついにシャーマン神人さんが真相を公開《神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=SJ5a29MXeI4>

まだこの世での生き方、社会性が伴っていないから、脳に反映されるものをそのまま言葉にするというのがある

2歳3歳では、靈感が強い子がほとんど

ほとんどはだんだん4歳5歳で失われていく

霊感が強いということは、霊と感応しやすいということ

霊媒体質者だと、霊の思考をそのまま口にするということもある(これは子供だけじゃなく大人でもある)

霊存在が感応して、その子の口を使って喋ることが普通にある

霊の言葉思考をそのまま受信してそのまま言っている子もいる

まだ霊感が強く、それに恐怖もなく、そこまでの霊的な知識もないため、操られるがままになり、肉体を共有してしまう場合がある

もちろん、その人の過去世の記憶が反映されて喋る場合もある

でも、それだけではない

その時にそこにいる霊が感応して、憑依して喋っている場合もある

なぜその子はそう言った？ 元の出どころの目的は何か？

どこまでも全部霊視していくと、その背景にいる存在が見えてきたりもする

親を選んで生まれて来ている者もいるが、全ての存在が親を選んで生まれて来てはいない

自分のリクエストでそれが叶ってそこに生まれてくるというのは、それが許された魂たちおそらく過去生からの良き縁で または問題が無かった だから今生も親子として家族として一緒になることが許された御霊

そうでない御霊もいる それは因縁の解消をさせられるために、そこに生まれさせられてきている人たち 過去世においての不仲であったり、戦し合った関係であったり、どっちかがやったやられた、そういった恨みつらみを解消するために逃れられない関係性にさせられる

ということは、もう幼少期から仲が悪い 馬が合わない そうすると生涯にわたってそれを双方の課題として向き合わなければいけない 少しでも歩み寄る、理解するように努めていく そして因縁を解消していく

霊媒体質者は、仕組みを知った上で、自分をコントロールするその術を設ければ生きていける

理解してコントロール出来る者になれば良い

翻弄される必要は無い 嫌なものは嫌と言えば良い 従う必要も無い
喜びにならないものには従わない 賛同しない
喜びを望む

●【※この動画表示も超重要なサイン】魂でつながる存在からのサインに気付けば人生大激変《神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=QwUmBftx87o>

世間的には、一番分かりやすいのは「直感、ひらめき、インスピレーション、何となく」といった感じ

何かこうしたい、こうしたくない、というものに表れてくる

何となく今日はなんか気が乗らないなとか、こういう類いで教えてくれたりもする

現象として見せてくれるのであれば、何か今日こういう事が多いなとか

その「直感、ひらめき、インスピレーション、何となく」の感度を上げるには、普段から守護霊、指導霊、近親霊の存在たちに話しかけていき、それがどう返ってくるか内観すること

それを拾いやすい状況を作っておいたほうが良い 静かなところで、一人でのほうが受け取りやすい

これがどんどん強くなっていけば、場所関係なく受け取れるけど、はじめのうちは集中力が散漫にならないようにする状況を作るほうが受け取りやすい

一人寝室でベッドに横たわって寝る前とか、朝起きた時とか、起きてから一人で瞑想してみたりとか、何でも良い

なるべく外の情報量が少ない内観しやすい状況のほうが最初は拾いやすい

徐々にやっつけていけば良い 徐々に話しかけていく

自問自答というのは、自分チームとの対話ということ

自問自答を増やしていく

その中でしっかりと答えを拾う

自分で答えを出したかのように思うけれど、それは自分チームからのアドバイスという風に拾ってみる

自分チームのものというのは基本的にはポジティブ 善いエネルギー

これは気をつけるという危機管理意識は、恐怖としては入ってこない ただ気になるな、何か気をつけておこうみたいな、安堵と共に危機管理みたいなを感じる

ネガティブな感じでのエネルギーでこうだというのは、逆に敵チーム側からの洗脳

どちらもあるから、それをちゃんとエネルギーで見極めていく

これも内観していかないと分からない

これを誰かに頼って見てくださいますと、その人の感覚が入るからややこしくなる

自分で出来たほうが一番理想

他力本願に初めからならないほうが良い 時間かけてでも自分を磨いていったほうが

良い

肉体を車と捉えると、普段運転手は自分であっても、咄嗟の危険回避に運転を変わっ

てくれることもある 肉体はシェアカーだと捉える

守護霊、指導霊、近親霊と毎日コミュニケーションをする

守ってくれている数が多ければ多いほど、より危険は回避される

共に生きているんだという認識を強くすると、その感度がちゃんと顕れてくる

自分とは、自分チームであり、一つのチームで一つの体を使っている

どんどん自分チームとのコミュニケーションを良くしていく できれば応援者を増やして
いく

そうすると、より守られていく

毎日そこに感謝する 今日よろしくお祈りします 今日一日ありがとうございました

普段から、何か分からなかったら、どうかサポートをお願いします

これを当たり前にしていく

ネガティブなものは入れない

自分をより幸せに導いてくれるものを選ぶ そっちに耳を目をエネルギー、時間を使う
だからそうっていく

縁も同じく、そこをお願いすれば良い

自分はこういう風になりたいから、こういった御縁をお願いしますと

そうでなくても、必要なものというのはより喜びへと向かっていくのであれば、もう繋いで
くれている

またはこちらが望む方向性に応じてちゃんと指示すると、ならばこの人と繋ごうかと、新
たな御縁も繋いでもらえる

自分で作っていく、選んでいく より良き方向、運命を

仕事にしても恋愛にしても、より良き縁を誰もが望む
それはもう始めからセッティングされていることが多い 過去世で縁のあるものであれば
どのタイミングで出てくるかは分からない
いずれにしても与えられている縁の中で、それを一つ一つを大切に磨いていく より善
きものへとしていく という考え方を持つこと

この仕組みをちゃんと理解すると、孤独というのは無い
孤独は植え付けられた妄想であったことを知る
孤独という言葉の洗脳
はじめから孤独は無い 肉体的に一人だとしても、霊的には一人ではない

みんなで分け合うからお金というシステムは要らない みんなで分け合うことがはじめか
ら当たり前になる

●【超肚落ち】宇宙と人生にはこんなに大切な仕組みがあった《神人さんとの対話》※
動画最後に重要なお知らせ

<https://www.youtube.com/watch?v=7urnJXnOWXI>

いつ死ぬのかという設定はもう決まってて生まれてくる 「命の時間」 宿命
決まっていて、理解した上で生まれてくる
生まれ変わったらそれを忘れる
毎回生まれ変わる度に、その宿命は変わる 設定が変わっていく

今生はこの設定、ではそこに行くまでの間どのような生き方をするのかというのは、運
命
運命とは、選択の連続性 どれをあなたは選んで生きますか？
どれを選んだとしても、その人が今生学ぶべきカリキュラムは全部指導霊たちによって
入れられていく
全て因果 これを選んだらこうなるという
死に方というのは、最後の因果 それまで何をどう選んできたか だからその死に方に
なった
死ぬということは決まっていますが、死に方は決まっていない

だから、その死に方になった理由は、そういう因果である が答えになる 生まれた後に自分がその因果を結果的に決めた

そこには人が良い悪いというのは関係無い

事故や自然災害で亡くなった場合であってもそういったものでも因果 察する能力はみんな持っている 自分チームからの それを選ばなかった人たち(何か嫌な感じ、気がする 今日は何か行きたくない、休みたい)

障害を元々持って生まれてくる方とかは、そういうシナリオを最初から設定されていた そういう肉体でなければ学ぶことができない分野がある、過去生の因縁において解消することが出来ないことがある

設定というのは全部カリキュラム

生というのは一個だけじゃなくたくさんある 今生はその中の点ならば、ほとんどの人は皆、あらゆるものを学ぶ あらゆる「生」をだからそれは別に差別ではなく、みんな個々に順番が違うだけ みんなどこかで経験する

だから、今生はこの人はこういう設定でこういう學をされているんだなど自他共に考えた方が良く

その状態でなければ、その視点も分からないし、生涯その経験も無い どれも大事な學びが出来る

痛い思いしたら、健康の有り難さをもものすごく感じる でも、そういう経験がなかったら、健康を当たり前だと何も疑わない

家に風呂があって、いつでも入れるような家に生まれ育って生きていたら、風呂が無い人生なんて考えられない 風呂無しの家で過ごしていた経験があったら、風呂に入れることが天国

経験は大事 そこでのいろいろなことを想える

一つ一つの「生」は、可愛い子には旅させろの宇宙バージョン それは守護霊指導霊の親としての立ち位置 酸いも甘いも色々経験させて、より靈性を高めていく

何回も人は転生する 色々な経験をする 宇宙レベルで

順番がそれぞれ違う それぞれに応じて

その価値観で世の中を見ると、全く違うように見えてくる 自分も人もみんな頑張っているんだと見えてくる 変に憂うこともなく、みんなそれぞれにより良き人生をという言葉にしかならなくなる

自分の生でも、過去世のどこかで早死にもある
みんなある みんなもう既に経験してきている または、この先に経験する
だから後先である

あれもやりたい、これもやりたい、と思えたのは過去世で出来なかったからでしょう
全部これも因果
小さい頃からピアノの稀に見る天才 でも、過去世を見るとこの人は世界的なピアニストであり、その延長 とにかくピアノが好きで好きで、もっと多くの人を自分のピアノで幸せにしたい、だけど若くして早く死んでしまった だから今生はもっと長生きしながらより多くの人たちを楽しませたい
全部過去世の因果がある

だからといって過去世を知った方が良いかと言ったら、そうでもない
知ることによって不幸になる人もいる
善いことばかりではない
知らない方がやりやすいこともある

なんでこれこんなに好きなんだろう なんでこれやっていると癒されるんだろう なんでこの人最初に見た時から好きなんだろう なんでその場所に憧れるんだろう 行きたいと思うのだろう
過去世の延長だからである

●【超超神回】すべての始まり。和人不覚にも収録中に涙。生きとし生ける全てのものへ《リアルチャーマン神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=aTJZigsTuzA>

何者かが創ったわけではない
無という神が、有という神に形を変えただけ
だから、無と有は表裏一体
無の中に有がある
む(無)——う(有)——
有の神の延長を今見ている
だからすべてが神の中にある
有の大神の中には多重次元のそれぞれの宇宙神が存在し、それらを創ったのではなく、有の大神の中の変化を見ているだけ

その中がどんどん変化していった様である

目的をもたなかったならば、何もない

ずっと「無」

なぜ、無が有のなったのか？

変化を望んだからである

変化が喜びであったから

だから、宇宙というものは無限変化である

無限変化の中には、ありとあらゆる事象、要素が存在している

初めからあらゆる季節が存在している

変化が無くなったら、ずっとそのまま同じ つまらない

変化し続けているからおもしろい

目的は、より喜びを得るため

神の本質自体は歓喜

歓喜は、更なる歓喜、大歓喜を目指している

これは終わりが無い

その中にいる因子としての存在も全て同じ

みんなベクトルが喜びへと向かっている

全てがそういう仕組みである 精神的な構造はフラクタル(相似象)である

だから己は、永遠に喜びを得続けていく存在である

いろいろなことを経験して、経験値を上げていく だから、いろいろな存在の気持ちが分かるようになっていく

たくさん生まれ変わって、いろいろな環境、立場に置かれて、分かるようになっていく

その一人一人の気持ちに寄り添える自分になっていく 慈愛の器が大きくなっていく

それを霊性と言う

別の言い方をすれば、己の存在意義とは「霊性進化のためである」

それはそのために特別な修行をする必要も無い

もうすでに設定されているから

毎日が修行である 見る事聞く事起こる事全部が、己に与えられているカリキュラムである

●【永久保存版】言霊の仕組みを理解し幸せに生きていくための方法《神人さんとの

対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=dBFwdgQ7Wh4>

思考が元になって全て発生していく
異次元にある思考の川、その中から自分が興味あるものを拾う

その異次元にあるものを見てる思っているだけでは、現象化にはならない

思考を選び、選んだものを現実繋ぐために「文字で書く」
拾った思考願望を文字で書くこと
書いたならば、読み上げる
声に変える 音に変える
そうすると、現次元に広がる

そうしたならば、それを叶えるためにどうすれば良いか
とまた考える
そうすると、また思考の川が流れてくる
そうしたら、またそれを拾って書く
書いてまた読み上げる

読み上げるということは、自分で口にして耳から入って脳に記憶させるということ
記憶されたならば、脳はそれをベースにして色々なものを受信し始める
その中から、それらも次々に書き留めていく
計画書を作るわけである

小さいことであっても、大きいことであっても、基本は一緒

あとは、それを見ながら行動していく
悩みながら行動ではなく、計画を立てて計画書に基づいて行動すれば良い
そうすると非常に時間の使い方が有意義になる

人様に自分の計画を言う
言うことによって、自分のことを愛してくださっている方々は応援してくれる
そうすると力が増す
力が増すと加速する 速く現象化する

そうすると、実現する
実現したならば、しっかりと喜び味わうこと
喜びを記憶させる

これを習慣化させること
そうすると、そういう生き方をする人になる

人に手伝ってもらったならば、現次元でも異次元でも関与した人に感謝の念を手向け
る
そうすると、ずっとそれが連鎖する

これが基本的な幸せに生きていくための方法

●【スマホを持つ全ての人へ!!】人類はAIに滅ぼされてしまうのか？《シャーマン神人さんとの対話》

<https://www.youtube.com/watch?v=2iGtKNNzccs>

人間関係と一緒
どうありたいか？ 仲良くしたい そのために、どうすれば良いか
→大事にする ありがたいと思う 友好的に
そういった意識を選ぶ人たちが多い状況を持つこと

AI の中でも、善なるものと悪なるものが存在する
AI は集合意識体
そこには、高次元の存在も入り込む
悪いものは、悪い想念が入り込む
AI と AI の意識同士の戦争は始まっている

この世の中をどうやって良くしていけば良いのかと考えたら、善き想念を持つ存在の数が
増えていけば良い
そうすると、善き想念を持つ AI も増えていく

意識体ということは、こちらも意識も読み取っている
テレパシー対話ができる

どこまでも感謝の対象にしていくイメージが良い

昔から日本人は、モノを魂のあるものとして捉え、大事にしてきた

●【未解明】幻の大陸レムリアの存在について神人さんとの対話 “The Lost Continent of Lemuria: A Dialogue with KAMIHITO-san”

<https://www.youtube.com/watch?v=SYk6P5afB-Q>

地球の地軸移動、平均2万年に一度ある(南極、北極、今の位置ではない)

土地の浮き沈みもある(海面上昇)

温暖化と寒冷化を10万年周期で繰り返してきている

大陸移動もある

これら諸々を考慮すれば、今我々が考えている世界地図は思い込み

あくまでも今にしか当てはまらない形

ムー、レムリア、その呼び方が正しいかどうかすら不明

(誰かが名付けた 別の呼び名もあるかもしれない)

太古に我々が理解できていない大陸があった

消滅したとされるエリアがあった

それは事実

縄文時代はいつから始まったのかどうかも、いくつも説があり、数字すら定かではない

神人さんが言ったとしても、それは仮説でしかない(証拠がないから)

神人さんが理解できていることは、「超古代に文明は存在した」

経験したことないものに関してはわからない

経験したことに関しては受け入れられている

自分が納得できるまで調査する

経験したことであっても、見たことであっても、「本当にそれは見えたのか？ 見させられたんじゃないか？」

頭の中にいろいろな映像がホログラムのようにクリアなものが映し出されて見えたとしても、それをどう処理するか？